

令和5年度

# 沖縄県特別支援教育研究会 研修会①および第1回評議員会

令和5年6月22日(木) 15:15-16:45

@名護特別支援学校 または Zoomミーティング



沖縄県  
特別支援教育  
研究会

# アジェンダ

※敬称略

司会：会長補佐 仲松 智（名護特別支援学校教頭）

〈時間の目安〉

〈ページ〉

15:00	開場	
15:15	開式の言葉 副会長 與那覇 直樹（読谷中学校 校長）	
15:20	会長あいさつ 会長 岡越 猛（名護特別支援学校 校長）	3
15:25	研修会① 「沖縄市における就学支援の取り組み（仮）」 沖縄市教育委員会 指導部 指導課 指導係長 八幡 昌士	
	《質疑応答》※時間によっては省き、アンケートをとって後日回答いただく	
16:00	第1回評議員会	
	議題① 今年度の役員体制	4-5
	議題② 昨年度の事業・会計報告	6-8
	議題③ 沖特研運営について	9-10
	《 質疑応答・決議 》	
	議題④ 今年度の事業計画	11
	議題⑤ 今年度の予算・会計	12-17
	《 質疑応答・決議 》	
	議題⑥ 今年度の研究大会	18-24
	議題⑦ 事務局輪番	25
	《 質疑応答・決議 》	
	議題⑧ 九特連・全特連について	26-36
	《 質疑応答・決議 》	
	連絡事項 研究大会に向けたスケジュール	37
	連絡事項 全特連功労者の推薦について	42
16:40	閉式の言葉 副会長 栗國 静夫（美咲特別支援学校 校長）	
16:45	閉場・アンケート回答	

## 会長あいさつ

令和4年度、大平特別支援学校を事務局にオンラインによる九州地区特別支援教育研究連盟研究大会(沖縄大会)が、成功裏に終えましたことに感謝申し上げます。

今年度の沖縄県特別支援教育研究会は、名護特別支援学校を事務局に国頭地区で、基本的には参会による研究大会を12月15日(金)に予定しております。これまでのコロナ禍で培ったICTの技術を生かしつつも、全体会や各分科会を参会・対面実施で会員・各学校の特別支援教育の指導力及び専門性の向上に向けた取り組みを進めて参ります。

さて、令和5年5月8日に新型コロナ感染症が5類に移行されることを受け、文科省は移行後の学校教育活動について、「単にコロナ禍以前の姿に戻るのではなく、～略～学校教育活動のうち真に必要なものを回復させるとともに、多様な教育実践の工夫を取り入れることにより、いわば新しい学びのあり方へと進化を図っていくことが重要」を通知。また、本県教育庁働き方改革推進課より「コロナ禍の中で得られた工夫や経験等を生かした学校行事等」の依頼が発出されています。

各学校では、学校教育の活気が戻りつつも今まさに、コロナ以前、コロナ禍、移行後と混沌・試行錯誤する状況にあるのではないのでしょうか。

さて、5月19日(金)に全日本特別支援教育研究連盟理事会があり、文科省課長の行政説明では、全国的な特別支援学級・学校の児童生徒の増加への対応が遅れていること、教員不足等の報告があり、参加している各県の代表からも同様の報告がありました。

沖縄県では、平成28年～令和4年度で特別支援学級が1000学級増加しており、教員不足だけではなく、学習支援員の不足、看護師不足等、困難な状況にますます拍車がかかっております。知的特別支援学校では軽度知的の児童生徒増加傾向により不本意入学、不登校、進路変更等が大きな課題となっています。

令和4年4月(文科省通知)適切な特別支援学級の運営、同年9月の国連の勧告、令和5年2月(就学支援に係る4つの教育長通知)等、特別支援教育に係る課題はまだ山積している状況にあります。

これらを背景とし令和5年度本研究会の大会主題(仮)を「沖縄県における持続可能な特別支援教育の質の向上を目指して—知的障害児の各教科等を通じた多様な学びの保障—」としました。令和8年度高等部入試から特別支援学校においても5教科による試験が実施されること、教育課程が学習指導要領の改訂を受け、「各教科等を合わせた指導」から「各教科等を中心」とした教育内容へ転換が進められていること等を踏まえ、教員の質の向上を図りつつ、教職員の働き方改革を進めながら各地域・各学校において連続し継続可能な特別支援教育を目指す必要があると考えます。

また、本研究会は上位団体に全国・九州地区特別支援教育研究会があり、文科省や各県教育委員会の外郭団体的な様相もあり、特別支援教育の持続・継続・推進には必要不可欠な研究会といえます。しかし、体制整備(組織構築)、予算確保(分担金)のあり方等課題も多く、評議員会・総会・研究大会等により議論を深められればと考えております。

会員各位及び各学校の皆様とともに、持続可能な本研究会・運営を目指して積極的な協力・参加をお願いします。

なお、本日の研修会に、沖縄市教育委員会指導部指導課 指導係長(八幡さま)をお迎えし、柔軟な就学の見直しに向けた沖縄市就学支援委員会の取組についてご報告いただきます。

令和5年6月吉日  
沖縄県特別支援教育研究会  
会長 岡越 猛  
県立名護特別支援学校 校長



### 議題① 今年度の役員体制(案)

令和5年度 沖縄県特別支援教育研究会 役員名簿 ※敬称略

作成日: 令和5年6月2日

役職名	氏名	学校名	職名	電話	FAX
会長	岡越 猛	名護特別支援学校	校長	0980-52-0505	0980-54-1486
副会長	與那覇 直樹	読谷村立読谷中学校	校長	098-958-2303	098-958-2546
	粟國 静夫	美咲特別支援学校	校長	098-938-1037	098-938-7700
会長補佐	仲松 智	名護特別支援学校	教頭	0980-52-0505	0980-54-1486
事務局長	諸見里 知恵		教諭		
会計	田名 温		教諭		
ホームページ担当	呉屋 光		教諭		
庶務・書記	伊良波 愛理		教諭		
	宮川 啓	教諭			
監事	玉城工	美咲特別支援学校	教頭	098-938-1037	098-938-7700
	平良功	大平特別支援学校	教頭	098-877-4941	098-876-4148

- ・会長は、事務局校の校長が担当する
- ・副会長は、小・中学校特別支援学級・通級指導教室設置校校長会会長および次期事務局校校長が担当する
- ・監事は、前任および後任の事務局校教頭が担当する
- ・会長・副会長・事務局長は、九州地区特別支援教育研究連盟の支部長および評議員を兼任する

#### 【小・中学校 知的障害特別支援学級設置校】

地区名	区分	役職名	氏名	学校名	職名	電話	FAX
国頭	小	支部長	平良 智	大宜味小学校	校長	0980-44-1306	0980-44-1010
	小中	副支部長	永野 正也	東小中学校	校長	0980-43-2117	0980-43-2163
	小	評議員	平田 夏記	大宜味小学校	教諭	0980-44-1306	0980-44-1010
	中	評議員	仲地 杏実	国頭中学校	教諭	0980-41-2205	0980-41-3071
中頭	中	支部長	平良 真也	西原中学校	校長	098-945-5202	098-946-4778
	小	副支部長	天願 直光	はごろも小学校	校長	098-942-2040	098-898-8040
	中	評議員	仲間 清規	西原中学校	教諭	098-942-5202	098-946-4778
	小	評議員	調整中	はごろも小学校	教諭	098-942-2040	298-898-8040
浦添	小	支部長	奥平 美智子	浦添小学校	校長	098-877-2064	098-870-4755
		評議員	野端 政之	牧港小学校	教諭	098-877-4142	098-877-4241
		評議員	永山 覚	牧港小学校	教諭	098-877-4142	098-877-4241
		評議員	赤嶺 達也	牧港小学校	教諭	098-877-4142	098-877-4241
那覇	小	支部長	儀間 実子	金城小学校	校長	098-917-3331	098-917-3371
		評議員	大城 貢	城東小学校	教諭	098-917-3302	098-917-3342
		評議員	比嘉 慶	城東小学校	教諭	098-917-3302	098-917-3342
		評議員	具志堅 全諒	真和志小学校	教諭	098-917-3316	098-917-3356
那覇・浦添地区中学校特別支援教育研究会	中	研究会代表	望月 雄紀	寄宮中学校	校長	098-917-3408	098-917-3428
		評議員	高良 奈緒子	那覇中学校	教諭	098-917-3405	098-917-3425
		評議員	小脇 雅代	仲西中学校	教諭	098-877-2070	098-877-2826
		評議員	大城 有妃子	安岡中学校	教諭	098-917-3401	098-917-3421
島尻	中	支部長	大城 直之	糸満中学校	校長	098-994-2030	098-994-2039
	小	副支部長	又吉 由美子	高嶺小学校	校長	098-994-2310	098-994-2324
	小	評議員	兼濱 直子	百名小学校	教諭	098-948-1012	098-948-3946
	小	評議員	小川 敏生	玉城小学校	教諭	098-948-7251	098-948-7075
	中	評議員	国吉 裕子	糸満中学校	教諭	098-994-2030	098-994-2039
宮古	中	支部長	垣花 秀明	城東中学校	校長	0980-77-4702	0980-77-4738
	小	副支部長	友利 直喜	久松小学校	校長	0980-72-3246	0980-72-3250
	中	評議員	平良 多代子	城東中学校	教諭	0980-77-4702	0980-77-4738
	小	評議員	新城 裕子	久松小学校	教諭	0980-72-3246	0980-72-3250
八重山	小	支部長	仲地 みゆき	大浜小学校	校長	0980-82-3948	0980-82-3548
	小	副支部長	磯部 大輔	石垣小学校	校長	0980-82-2107	0980-83-6331
	小	評議員	前本 香	大浜小学校	教諭	0980-82-3948	0980-82-3548

- ・宮古・八重山地区の支部長および副支部長は、評議員と兼任することができる

【知的障害特別支援学校】

学校名	役職名	氏名	職名	電話	FAX
名護特別支援学校	支部長	岡越 猛	校長	0980-52-0505	0980-54-1486
	評議員	仲松 智	教頭		
	評議員	赤嶺 信吾	教頭		
	評議員	金城 知子	教諭		
美咲特別支援学校	支部長	粟國 静夫	校長	098-938-1037	098-938-7700
	評議員	玉城 工	教頭		
	評議員	宮國 陽子	教諭		
はなさき支援学校	支部長	濱元 伸	校長	098-989-0192	098-989-0193
	評議員	下里佳代子	教頭		
	評議員	船越裕輝	教諭		
沖縄高等特別支援学校	支部長	城間 政次	校長	098-973-1661	098-974-1680
	評議員	前川 孝治	教頭		
	評議員	登川 圭一	教諭		
大平特別支援学校	支部長	古我知 博樹	校長	098-877-4941	098-876-4148
	評議員	平良 功	教頭		
	評議員	宮城 直美	教頭		
	評議員	名嘉 信祐	教諭		
那覇みらい支援学校	支部長	新垣 ゆかり	校長	098-855-7831	098-855-7832
	評議員	友寄 英一郎	教頭		
	評議員	赤嶺 太亮	教諭		
島尻特別支援学校	支部長	中山 充雄	校長	098-998-8240	098-998-7655
	評議員	豊見本公彦	教頭		
	評議員	渡慶次 健太	教諭		
西崎特別支援学校	支部長	呉屋光広	校長	098-994-6855	098-994-6856
	評議員	島袋 聡	教頭		
	評議員	安里祐人	教諭		
	評議員	竹中敬喜	教諭		
宮古特別支援学校	支部長	下地 靖子	校長	0980-72-5117	0980-72-5320
	評議員	比嘉 展寿	教頭		
	評議員	富村 敦子	教諭		
	評議員	山口 飛	教諭		
八重山特別支援学校	支部長	稲田洋一	校長	0980-86-7345	0980-86-8113
	評議員	與那城 哲	教頭		
	評議員	町田 静香	教諭		
やえせ高等支援学校	支部長	與那覇さゆり	校長	098-998-2401	098-998-4697
	評議員	鳩間 盛松	教頭		
	評議員	宮城 学	教諭		
陽明高等支援学校	支部長	宮里 哲	校長	098-879-3062	098-879-9520
	評議員	朝倉康介	教頭		
	評議員	仲原とも	教諭		
中部農林高等支援学校	支部長	新垣 博之	校長	098-973-3578	098-973-3357
	評議員	島袋 美加	教頭		
	評議員	真喜屋頼子	教諭		
南風原高等支援学校	支部長	西原 誠	校長	098-889-4618	098-889-3667
	評議員	山里剛	教頭		
	評議員	金城 正勝	教諭		

【担当主事】

所属	氏名	職名	電話	FAX
沖縄県教育庁 県立学校教育課 特別支援教育室	長谷川 智子	指導主事	098-866-2715	098-866-2718

・事務局校には、評議員3名を置く

・事務局交代の前年度(事務局2年目)は後任の事務局校に、引き継ぎのため評議員を3名置く

議題②-1 昨年度の事業計画

日時	場所	事業内容(敬称略)		
令和4年 5/25(水) 15:15 ~16:45	オンライン	九州地区特別支援教育研究連盟 第1回評議員会		
		<table border="1"> <tr> <td>議題</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>今年度の役員体制</li> <li>昨年度の事業・会計報告</li> <li>規約の確認・改訂</li> <li>今年度の事業・予算案</li> <li>研究大会について(一次案内)</li> <li>諸連絡(輪番確認、全特連について、各県の現状について等)</li> </ul> </td> </tr> </table>	議題	<ul style="list-style-type: none"> <li>今年度の役員体制</li> <li>昨年度の事業・会計報告</li> <li>規約の確認・改訂</li> <li>今年度の事業・予算案</li> <li>研究大会について(一次案内)</li> <li>諸連絡(輪番確認、全特連について、各県の現状について等)</li> </ul>
議題	<ul style="list-style-type: none"> <li>今年度の役員体制</li> <li>昨年度の事業・会計報告</li> <li>規約の確認・改訂</li> <li>今年度の事業・予算案</li> <li>研究大会について(一次案内)</li> <li>諸連絡(輪番確認、全特連について、各県の現状について等)</li> </ul>			
5/30(月) 15:15 ~16:45	オンライン	沖縄県特別支援教育研究会 第1回評議員会・研修会①		
		<table border="1"> <tr> <td>議題</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>今年度の役員体制</li> <li>昨年度の事業・会計報告</li> <li>今年度の事業・予算案</li> <li>研究大会について</li> <li>諸連絡(功労者推薦、九特連・全特連、事務局輪番、HP等)</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>研修</td> <td>第1回「知的障害教育におけるICT活用」 講師 澤岬 圭祐(本校高等部教諭・魔法のマスターティーチャー)</td> </tr> </table>	議題	<ul style="list-style-type: none"> <li>今年度の役員体制</li> <li>昨年度の事業・会計報告</li> <li>今年度の事業・予算案</li> <li>研究大会について</li> <li>諸連絡(功労者推薦、九特連・全特連、事務局輪番、HP等)</li> </ul>
議題	<ul style="list-style-type: none"> <li>今年度の役員体制</li> <li>昨年度の事業・会計報告</li> <li>今年度の事業・予算案</li> <li>研究大会について</li> <li>諸連絡(功労者推薦、九特連・全特連、事務局輪番、HP等)</li> </ul>			
研修	第1回「知的障害教育におけるICT活用」 講師 澤岬 圭祐(本校高等部教諭・魔法のマスターティーチャー)			
6月中	誌面開催	九州地区特別支援教育研究連盟 令和4年度総会		
		<table border="1"> <tr> <td>議題</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>今年度の役員体制の承認</li> <li>昨年度の会計報告</li> <li>今年度の事業・予算案の承認</li> <li>研究大会について</li> </ul> </td> </tr> </table>	議題	<ul style="list-style-type: none"> <li>今年度の役員体制の承認</li> <li>昨年度の会計報告</li> <li>今年度の事業・予算案の承認</li> <li>研究大会について</li> </ul>
議題	<ul style="list-style-type: none"> <li>今年度の役員体制の承認</li> <li>昨年度の会計報告</li> <li>今年度の事業・予算案の承認</li> <li>研究大会について</li> </ul>			
7/29(金) 10:00~	オンライン	沖縄県特別支援教育研究会 令和4年度総会・研修会②		
		<table border="1"> <tr> <td>議題</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>今年度の役員体制の承認</li> <li>昨年度の会計報告</li> <li>今年度の事業・予算案の承認</li> <li>研究大会について(二次案内)</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>研修</td> <td>第2回「知的障害児のコミュニケーション支援(仮)」 講師 青木 高光(国立特別支援教育総合研究所 特任研究員)</td> </tr> </table>	議題	<ul style="list-style-type: none"> <li>今年度の役員体制の承認</li> <li>昨年度の会計報告</li> <li>今年度の事業・予算案の承認</li> <li>研究大会について(二次案内)</li> </ul>
議題	<ul style="list-style-type: none"> <li>今年度の役員体制の承認</li> <li>昨年度の会計報告</li> <li>今年度の事業・予算案の承認</li> <li>研究大会について(二次案内)</li> </ul>			
研修	第2回「知的障害児のコミュニケーション支援(仮)」 講師 青木 高光(国立特別支援教育総合研究所 特任研究員)			
9/2(金) 15:15 ~16:45	オンライン	沖縄県特別支援教育研究会 第2回評議員会・研修会③		
		<table border="1"> <tr> <td>議題</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>研究大会の運営について</li> <li>会計進捗報告</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>研修</td> <td>第3回「GIGAスクール構想における課題と今後の展望(仮)」 講師 知念 元喜(県立総合教育センター特別支援教育班 指導主事)</td> </tr> </table>	議題	<ul style="list-style-type: none"> <li>研究大会の運営について</li> <li>会計進捗報告</li> </ul>
議題	<ul style="list-style-type: none"> <li>研究大会の運営について</li> <li>会計進捗報告</li> </ul>			
研修	第3回「GIGAスクール構想における課題と今後の展望(仮)」 講師 知念 元喜(県立総合教育センター特別支援教育班 指導主事)			
9/28(水) 15:15 ~16:45	オンライン	九州地区特別支援教育研究連盟 兼 沖縄県特別支援教育研究会 研究大会分科会関係者会・研修会④		
		<table border="1"> <tr> <td>研修</td> <td>第4回「特別支援教育のアプリ紹介(仮)」 講師 桑江 広太(本校小学部教諭)</td> </tr> </table>	研修	第4回「特別支援教育のアプリ紹介(仮)」 講師 桑江 広太(本校小学部教諭)
		研修	第4回「特別支援教育のアプリ紹介(仮)」 講師 桑江 広太(本校小学部教諭)	
<table border="1"> <tr> <td>内容</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>事務局説明</li> <li>分科会ごとの打ち合わせ</li> </ul> </td> </tr> </table>	内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>事務局説明</li> <li>分科会ごとの打ち合わせ</li> </ul>		
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>事務局説明</li> <li>分科会ごとの打ち合わせ</li> </ul>			
10/21(金) 15:15 ~16:45	オンライン	九州地区特別支援教育研究連盟 第2回評議員会		
11/10(木) ・11(金)	誌面開催	第61回 全日本特別支援教育研究連盟 全国大会(秋田大会) 【大会主題】夢や志をもち、自ら未来を切り拓く子どもの育成 ~「自立と社会参加」に向けた特別支援教育の充実を目指して~		
		<table border="1"> <tr> <td>議題</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>研究大会について(当日運営、係分担)</li> <li>次年度の研究大会について</li> </ul> </td> </tr> </table>	議題	<ul style="list-style-type: none"> <li>研究大会について(当日運営、係分担)</li> <li>次年度の研究大会について</li> </ul>
議題	<ul style="list-style-type: none"> <li>研究大会について(当日運営、係分担)</li> <li>次年度の研究大会について</li> </ul>			
11/10(木) ・11(金)	オンライン	第56回 九州地区特別支援教育研究連盟 研究大会(沖縄大会) (同時開催) 第50回 沖縄県特別支援教育研究会 研究大会 【大会主題】新しい時代に生きる力を育む特別支援教育の展開 ~一貫性・系統性のある学びの保障をめざして~		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>記念講演:一人一人の子どもの自立と社会参加を見据えた教育課程の在り方 学びの一貫性・系統性を実現するためのポイント 講師:分藤賢之(長崎県教育委員会特別支援教育課 課長)</li> <li>分科会(計7分科会)・シンポジウム</li> </ul>		
令和5年 2/24(金) 15:15 ~16:45	オンライン	沖縄県特別支援教育研究会 第3回評議員会・研修会⑤		
		<table border="1"> <tr> <td>議題</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>研究大会の報告</li> <li>今年度の事業・会計進捗報告</li> <li>次年度の事業・予算案</li> <li>次年度の研究大会について</li> <li>諸連絡(研究集録の配布、役員の氏名報告)</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>研修</td> <td>第5回「知的障害教育におけるVR活用ワークショップ(仮)」 講師 山口 飛(本校小学部教諭)</td> </tr> </table>	議題	<ul style="list-style-type: none"> <li>研究大会の報告</li> <li>今年度の事業・会計進捗報告</li> <li>次年度の事業・予算案</li> <li>次年度の研究大会について</li> <li>諸連絡(研究集録の配布、役員の氏名報告)</li> </ul>
議題	<ul style="list-style-type: none"> <li>研究大会の報告</li> <li>今年度の事業・会計進捗報告</li> <li>次年度の事業・予算案</li> <li>次年度の研究大会について</li> <li>諸連絡(研究集録の配布、役員の氏名報告)</li> </ul>			
研修	第5回「知的障害教育におけるVR活用ワークショップ(仮)」 講師 山口 飛(本校小学部教諭)			
2月頃	福岡県	九州地区特別支援教育研究連盟 事務局引き継ぎ(福岡県)		
3月下旬	大平特支	会計監査(沖特研・九特連) 監事 呉屋教頭(名護特支)・井手教頭(島尻特支) 事務局引き継ぎ(名護特支)		

令和4年度 沖縄県特別支援教育研究会 決算報告書（最終）

I 一般会計

収入の部	1,209,607 円
支出の部	575,607 円
差引残高（繰越金）	634,000 円

※ 繰越金のうち約10万円は次年度全特連分担金納入金分の繰越

1. 収入の部

費目	予算額	決算額	増減	摘要・備考
1 沖特研会費（分担金）	302,100	578,700	38,595	1,056学級（小中575、特支481） 【R3より49学級増】 ※全市町村・学校から徴収済（100%完納）
2 全特連分担金	143,350			
3 九特連分担金	94,655			
4 大会資料費（参加費）	0	0	0	リモート開催のため今年度は徴収なし
5 寄付金	0	0	0	
6 繰越金	630,901	630,901	0	
7 その他	0	6	6	利息
合計	1,171,006	1,209,607	38,601	

※ 分担金納入状況については「【資料】令和4年度 沖特研 分担金納入状況」を参照

2. 支出の部

費目	当初予算額	決算額	残金	摘要・備考
1 印刷費	50,000	0	50,000	※研究収録の印刷は九特連予算にて執行
2 報償費	50,000	116,230	△ 66,230	講師謝礼金等（総会、性といのちの学習会）
3 大会運営費	100,000	0	100,000	九特連沖縄大会がリモート開催のため執行なし
4 通信費	75,000	49,772	25,228	切手、封筒、郵送料、zoom契約料
5 会議費	0	1,019	△ 1,019	会計監査、事務局引継ぎ
6 旅費	0	9,360	△ 9,360	事務局引継ぎ（名護特支3人分） （※R3から県内については予算計上なし）
7 事務費	150,000	53,509	96,491	事務用品代
8 全特連分担金	286,700	247,667	39,033	※全特連より5月に【1学級あたり250円】にする連絡あり。次年度に残金は繰り越し、次年度の徴収額を200円/学級とする。 ※振込手数料417円を含む
9 九特連負担金	87,300	97,050	△ 9,750	※事務局のため振込手数料なし
10 予備費	371,006	0	371,006	執行なし
11 積立費	1,000	1,000	0	令和12年度九特連研究大会沖縄大会への積立金
合計	1,171,006	575,607		

II 九特連大会積立金

令和4年度九特連研究大会〈沖縄大会〉積立金	1,689,890	※令和4年度末までの合計額
-----------------------	-----------	---------------

上記の通り報告いたします。

令和5年3月29日 会計担当 廣渡 善治

## 会計監査報告

令和4年度沖縄県特別支援教育研究会の下記の書類について会計監査を実施しました。

その結果、すべての書類が正確に完備され、収入が適正処理されていることを確認しました。

ここに、会計事務が適正なることを承認し、監査の報告といたします。

### 記

1. 令和4年度沖縄県特別支援教育研究会決算書
2. 令和4年度沖縄県特別支援教育研究会金銭出納簿
3. 令和4年度証憑書綴り
4. 琉球銀行 普通預金通帳：一般会計
5. ゆうちょ銀行 総合口座通帳：九特連大会積立金

令和5年3月29日

監査員

井手一宏



監査員

吳屋光広



### 議題③-1 沖特研運営について

本研究会が発足して、50余年。本研究会は上位団体に全日本・九州地区特別支援教育連盟があり、文科省や各県教育委員会の外郭団体的な様相もあり、特別支援教育の持続・継続・推進には必要不可欠といえます。今後も本県の特別支援教育に寄与するため、ウイズ・コロナからアフターコロナへの時代の転換、教職員の働き方改革など昨今の社会情勢も踏まえて、その活動の在り方についても見直しが必要になっています。コロナ以前、コロナ禍で本研究会運営の中で取り組んできたことを活かしつつ、持続可能な本研究会・運営を目指して、会員の皆さまとともに議論が深められればと考えております。今後も研究会としての活動を継続・発展していけるように、これまでの事務局の取り組みを引き継ぎながら、今年度以下の3点に取り組めます。

運営の見直し	<ul style="list-style-type: none"><li>・コロナ以前、コロナ禍で取り組んできた本研究会運営を踏まえて、持続可能な本研究会運営の在り方を模索する</li><li>・事務局業務のスリム化を目指し、会運営の協力体制の構築</li></ul>
オンラインの活用	<ul style="list-style-type: none"><li>・参集型を基本としながら、適宜オンラインを活用するハイブリッド型の会運営の実施</li><li>・Zoom等の活用や研修会・研究大会のオンデマンド配信</li><li>・離島、遠隔地域にも情報を確実に届ける</li></ul>
情報発信	<ul style="list-style-type: none"><li>・研修会や研究大会等の告知</li><li>・ホームページの活用</li></ul>

議題③-2 沖特研運営について

沖縄県特別支援教育研究会とは

1. 会の目的

沖縄県特別支援教育研究会(沖特研)は、特別な教育的支援を必要とする知的障害のある幼児・児童・生徒の教育の発展と、実践研究の推進に寄与することを目的としています。

2. 沿革

沖特研は、昭和40年6月に「沖縄県特殊教育研究会」として設立されました。平成14年度に会の名称を「沖縄県特別支援教育研究会」に変更し、令和5年現在では沖縄本島と宮古・八重山地方などの離島地域を含め、知的障害特別支援学級を設置する小・中学校8支部(地区の研究会を含む)と特別支援学校(高等支援学校を含む)14支部で組織されています。

3. 会員

沖特研の会員は、沖縄県内の知的障害学級を担当するすべての教員です。また上部組織として、九州地区特別支援教育研究連盟・全日本特別支援教育研究連盟があります。

※ 詳細は沖特研ホームページより「会則・規約」をご参照ください。

4. 事務局および役員

沖特研の運営は、知的障害特別支援学校が2年ごとの輪番で事務局を担当しています。また役員として、各支部より支部長・副支部長・評議員が選出されます。

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事務局	大平特支		名護特支		美咲特支
沖特研 研究大会	第49回大会	第50回沖特研大会 第56回九特連 〈沖繩大会〉 同時開催	第51回大会	第52回大会	第53回大会
九特連 研究大会	第55回大会 〈熊本大会〉		第57回大会 〈福岡大会〉	第58回大会 〈佐賀大会〉	第59回大会 〈長崎大会〉

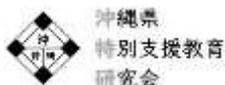
5. 今年度の組織 ※敬称略

- 会長：岡越 猛(名護特別支援学校 校長)
- 副会長：與那覇 直樹(読谷村立読谷中学校 校長)
- 副会長：粟國 静夫(美咲特別支援学校 校長)
- 会長補佐：仲松 智(名護特別支援学校 教頭)
- 監事：玉城 工 (美咲特別支援学校 教頭)
- 監事：平良 功 (大平特別支援学校 教頭)

6. 今年度の事業計画と研究大会テーマ

日にち	内容
6月22日(木)	第1回 評議員会・研修会①
7月28日(金)	令和5年度 総会・記念講演(研修会②) 「これからの特別支援教育の動向(仮)」 講師 加藤 宏昭 氏(文部科学省 初等中等教育局 特別支援教育課 特別支援教育調査官)
10月13日(金)	第2回 評議員会・研修会③
11月10日(金)	分科会関係者会・研修会④
12月15日(金)	令和5年度 沖縄県特別支援教育研究会 第51回研究大会 【大会主題】 沖縄県における持続可能な特別支援教育の質の向上を目指して ～知的障害児の各教科等を通じた多様な学びの保障～ ・記念講演 三浦 光哉 氏(山形大学教職大学院教育実践研究科 教授) ・分科会(計7分科会)
2月22日(木)	第3回 評議員会・研修会⑤

《問い合わせ》



令和5・6年度 事務局  
諸見里 知恵・田名 温  
呉屋 光・伊良波 愛理  
宮川 啓

県立名護特別支援学校 沖縄県名護市宇茂佐760  
TEL: 0980-52-0505 FAX: 0980-54-1486  
MAIL: okitokuken@as.open.ed.jp  
HP: <http://www.okitokuken-as.open.ed.jp> →



議題④ 今年度の事業計画 (敬称略)

日時	場所	事業内容(敬称略)		
令和5年 6/22(木) 15:15~ 16:45	名護特別 支援学校  オンライン	<b>第1回評議員会・研修会①</b>		
		<table border="1"> <tr> <td>議題</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>●今年度の役員体制</li> <li>●昨年度の事業・会計報告</li> <li>●今年度の事業・予算案</li> <li>●研究大会について(一次案内)</li> <li>●諸連絡(輪番確認、全特連について等)</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>研修</td> <td>第1回「沖繩市における就学支援の取り組み(仮)」 講師 八幡 昌士(沖繩市教育委員会 指導部 指導課 指導係長)</td> </tr> </table>	議題	<ul style="list-style-type: none"> <li>●今年度の役員体制</li> <li>●昨年度の事業・会計報告</li> <li>●今年度の事業・予算案</li> <li>●研究大会について(一次案内)</li> <li>●諸連絡(輪番確認、全特連について等)</li> </ul>
議題	<ul style="list-style-type: none"> <li>●今年度の役員体制</li> <li>●昨年度の事業・会計報告</li> <li>●今年度の事業・予算案</li> <li>●研究大会について(一次案内)</li> <li>●諸連絡(輪番確認、全特連について等)</li> </ul>			
研修	第1回「沖繩市における就学支援の取り組み(仮)」 講師 八幡 昌士(沖繩市教育委員会 指導部 指導課 指導係長)			
7/28(金) 13:00~	名護特別 支援学校  ※オンライン配 信予定	<b>令和5年度総会・記念講演(研修会②)</b>		
		<table border="1"> <tr> <td>議題</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>●今年度の役員体制の承認</li> <li>●昨年度の会計報告</li> <li>●今年度の事業・予算案の承認</li> <li>●研究大会について</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>記念 講演</td> <td>第2回「これからの特別支援教育の動向(仮)」 講師 加藤 宏昭 (文部科学省 初等中等教育局 特別支援教育課 特別支援教育調査官)</td> </tr> </table>	議題	<ul style="list-style-type: none"> <li>●今年度の役員体制の承認</li> <li>●昨年度の会計報告</li> <li>●今年度の事業・予算案の承認</li> <li>●研究大会について</li> </ul>
議題	<ul style="list-style-type: none"> <li>●今年度の役員体制の承認</li> <li>●昨年度の会計報告</li> <li>●今年度の事業・予算案の承認</li> <li>●研究大会について</li> </ul>			
記念 講演	第2回「これからの特別支援教育の動向(仮)」 講師 加藤 宏昭 (文部科学省 初等中等教育局 特別支援教育課 特別支援教育調査官)			
10/13(金) 15:15~ 16:45	名護特別 支援学校  オンライン	<b>第2回評議員会・研修会③</b>		
		<table border="1"> <tr> <td>議題</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>●研究大会の運営について</li> <li>●会計進捗報告</li> <li>●日程確認等</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>研修</td> <td>第3回「未定」 講師 未定</td> </tr> </table>	議題	<ul style="list-style-type: none"> <li>●研究大会の運営について</li> <li>●会計進捗報告</li> <li>●日程確認等</li> </ul>
議題	<ul style="list-style-type: none"> <li>●研究大会の運営について</li> <li>●会計進捗報告</li> <li>●日程確認等</li> </ul>			
研修	第3回「未定」 講師 未定			
10/19(木) 10/20(金)	徳島県	<b>第62回 全日本特別支援教育研究連盟全国大会《徳島大会》</b> <b>【大会主題】</b> 共生社会の中で、夢や志をもち、主体的に活躍する子どもたち ~多様な個性が輝く特別支援教育を目指して~ ・記念講演「共生社会の形成に向けたこれからの地域協働活動とキャリア発達支援 ~ヒト・コト・モノのつながりと対話を再考する~」 講師 菊池 一文 氏 (弘前大学大学院 教授) ・沖繩からの提案者等 なし		
11/10(金)	名護特別 支援学校  オンライン	<b>沖特研 研究大会分科会関係者会・研修会④</b>		
		<table border="1"> <tr> <td>研修</td> <td>第4回「未定」 講師 未定</td> </tr> <tr> <td>内容</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>●事務局からの説明</li> <li>●分科会ごとの打ち合わせ</li> </ul> </td> </tr> </table>	研修	第4回「未定」 講師 未定
研修	第4回「未定」 講師 未定			
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●事務局からの説明</li> <li>●分科会ごとの打ち合わせ</li> </ul>			
12/1(金) 13:00~ 17:00	オンライン	<b>令和5年度 九州地区特別支援教育研究連盟 第57回研究大会《福岡大会》</b> <b>【研究主題】</b> 多様な子供たちの可能性を広げる特別支援教育 ~教育的ニーズに応じた教育実践を通して~ ・記念講演「未定」 ・沖繩からの提案者等:照喜名雅乃(大平特支)、志良堂弥(はごろも小学校)		
12/15(金) 9:30~ 16:45	名護特別 支援学校  ※一部オンデ マンド配信予定	<b>第51回 沖繩県特別支援教育研究会 研究大会</b> <b>【大会主題】</b> 沖繩県における持続可能な特別支援教育の質の向上を目指して ~知的障害児の各教科等を通した多様な学びの保障~ ・記念講演「未定」 講師 三浦 光哉(山形大学教職大学院教育実践研究科 教授) ・名護特別支援学校 公開授業 ・分科会(計7分科会)		
2/22(木) 15:15~ 16:45	名護特別 支援学校  オンライン	<b>第3回評議員会・研修会⑤</b>		
		<table border="1"> <tr> <td>議題</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>●研究大会の報告</li> <li>●今年度の事業・会計進捗報告</li> <li>●次年度の事業・予算案</li> <li>●次年度の研究大会について</li> <li>●諸連絡(研究集録の配布、役員の氏名報告)</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>研修</td> <td>第5回「未定」 講師 未定</td> </tr> </table>	議題	<ul style="list-style-type: none"> <li>●研究大会の報告</li> <li>●今年度の事業・会計進捗報告</li> <li>●次年度の事業・予算案</li> <li>●次年度の研究大会について</li> <li>●諸連絡(研究集録の配布、役員の氏名報告)</li> </ul>
議題	<ul style="list-style-type: none"> <li>●研究大会の報告</li> <li>●今年度の事業・会計進捗報告</li> <li>●次年度の事業・予算案</li> <li>●次年度の研究大会について</li> <li>●諸連絡(研究集録の配布、役員の氏名報告)</li> </ul>			
研修	第5回「未定」 講師 未定			
3月頃	名護特別 支援学校	<b>会計監査</b> 監事 玉城 工(美咲特支 教頭)・平良 功(大平特支 教頭) <b>事務局引き継ぎ(校内)</b>		

令和5年度 沖縄県特別支援教育研究会 予算書(案)

(九特連負担金、全特連分担金を含む)

収入の部	1,456,550	円	
支出の部	1,456,550	円	
	0	円	(残金は次年度に繰越)

I 一般会計

1. 収入の部

No.	科 目	予 算 額	摘 要	備 考
1	沖特研会費(分担金)	316,800	300円×学級数(知的)	1,056学級(小中575、特支481) ※R4の学級数で試算
2	全特連分担金	211,200	200円×学級数(知的) ※R6年度からは250円×学級数	※R5年度は200円/学級の徴収 (R4からの約5万円の繰越金あり) R6年度からは250円/学級の徴収
3	九特連負担金	97,050	150円×学級数(知的)	5学級以上の学校は一律750円
4	大会資料費(参加費)	197,500	参加者一人あたり500円 オンデマンド参加の場合は、振込(振込手数料自己負担)入金確認後URL送付	参加人数:395人(事務局校職員を含む) ※コロナ禍前(R1年度)の大会実績
5	寄 付 金	0		
6	繰 越 金	634,000		R4年度より
	合 計	<b>1,456,550</b>		

※ 沖特研会費(分担金)・全特連分担金・九特連負担金について  
 小・中特別支援学級は各市町村教育委員会より徴収(那覇市は各小中学校)  
 特別支援学校は各学校より徴収

2. 支出の部

No.	科 目	予 算 額	摘 要	備 考
1	印刷費	100,000	大会要項、研究収録	
2	報償費	60,000	講師謝礼金	
3	大会運営費	140,000	白紙、役員弁当、盛り花、諸経費	
4	通信費	60,000	切手、郵送料、zoom契約料等	
5	会議費	5,000	湯茶、菓子代	
6	旅費	110,000	会計監査、全特連大会視察、講師等旅費	※R3年度より原則として県内旅費については支出していない
7	事務費	40,000	トナー、封筒、事務用品代	
8	全特連分担金	264,000	250円×学級数	※R4年度に規約改正300円→250円
9	九特連負担金	97,050	150円×学級数 ※5学級以上の学校は750円	
10	予備費	579,500		
11	積立費	1,000	R5年度九特連沖縄大会積立金	
	合 計	1,456,550		

II 九特連大会積立金

次回九特連積立金(令和5年度)	令和4年度までの積立金	令和5年度積立金	令和5年度時点での合計額
	1,484,278	1,000	1,485,278

※ 令和3年度より沖情研は会計が完全に別に分かれる。

## 議題⑤-2沖特研会計に関する確認・提案事項

### 【確認事項】

#### ○ 分担金(会費)徴収に関する日程について(沖縄県内)

5月8日 分担金納入依頼公文発送(各市町村教育委員会、各学校宛)

※R3年度から5月に発送(R3年度から学級数の報告を自己申告に変更)

6月22日 第1回評議員会:納入状況確認①

7月中旬 分担金未納団体に再度請求(督促)

7月28日 総会:納入状況確認②

10月13日 第2回評議員会:納入状況確認③

10月下旬 「次年度分担金予算計上依頼公文」発送 各市町村教育委員会、各学校宛

#### ○ 沖特研の旅費について

1. 令和3年度から本島内の出張については研究会からは旅費を支給しない。(沖情研が分離したことによる予算減のため。)

#### 【参考】

○令和元年度までの沖特研旅費について

- ・ 本島内は1人500円を研究会から支給(遠隔地は1,000円)していた。
- ・ 離島は学校割り当て旅費から支給(公費支給)していた。
- ・ 評議員会1回開催するために約30,000~45,000円の支出が必要であった。
- ・ 年間(評議員会、総会、関係者会、研究大会)約250,000円の支出

#### ○九特連の予算について

1. 昨年度の沖特連九州大会後の繰越金は約168万円(リモート開催のため、支出が少なかった)。昨年度の評議員会にて承認された通り、次回(7年後)の沖特研九州大会に向けて年額1,000円を積み立てる。

#### 【参考】

- ・ H25の前々回大会後より毎年10万円(R2,3は20万円)を積み立ててきた。
- ・ 九特連では、各県の研究会から負担金を徴収しており、例年は約80万円の収入がある。また、全特連から約24万円(R3)の補助金がある。これらを事務局担当県が九特連の運営に充てている。

### 【提案事項】

#### ○沖特研大会参加費について

1. 今年度より原則対面での大会開催であり、大会運営に係る費用として大会参加費を500円としたい。

(昨年度より研究収録の冊数の見直し(各校1冊)、積立金の見直し、全特連にならった旅費支給対象者の精選、等を行うことで沖特連分担金および繰越金に加え、大会参加費を半額に減額しても次年度以降継続的には賄える見通しがたったため。)

#### 【参考】

- ・ 一昨年度、昨年度は新型コロナ感染症予防の観点から、リモートでの開催を行い、資料は各自でダウンロードする形で沖特研大会資料費(参加費)は取っていなかった。
- ・ 対面での大会参加費(~R1)は1000円であった。沖特研分担金と大会参加費が主な収入源であり、例年の当番校は全職員参加(大会参加費負担)している。
- ・ 昨年度より繰越金(58万4千円+全特連分担金追加分5万円、合計63万4千円)であり、今年度予備費約58万円である。
- ・ 第3回の評議員会にて次年度の予算案を出す際に、大会参加費に関しては再度検討する。

議題⑤-2 沖特研会計に関する確認・提案事項

沖特研 研究大会参加費等の取り扱いについて

○:必要 ×:不要 (事務局):沖特研事務局負担 (本人):本人負担

No		宿泊費	旅費	謝金	参加費	弁当	人数(予想)	備考
1	来賓	×	×	×	×	○ (事務局)		大会後援団体の長 県教委教育長/特別支援教育課 総セ特別支援教育課 名護市教育長/教育委員会
2	沖特研本部役員	×	○※事務局校以外 (事務局)	×	○ (本人)	○ (事務局)	6	会長、副会長、会長補佐、監事等 ※副会長および監事(4名)
3	沖特研各支部役員	×	○ (各校旅費)	×	○ (本人)	○ (本人)		各支部長・副支部長・評議員
4	講演講師	○ (事務局)	○ (事務局)	○ (事務局)	×	○ (事務局)	1	山形大学教職大学院教育実践研究科 三浦 光哉 教授
5	分科会助言者	×	○ (事務局)	○ (事務局)※	×	○ (事務局)	7	※県教委、総教センター、校長は不要
6	分科会提案者	×	○ (各校旅費)	×	○ (本人)	○ (事務局)	14	
7	分科会司会者	×	○ (各校旅費)	×	○ (本人)	○ (事務局)	7	
8	分科会記録者	×	○ (各校旅費)	×	○ (本人)	○ (事務局)	14	
9	分科会運営者	×	○※事務局校以外 (各校旅費)	×	○ (本人)	○※事務局校以外 (事務局)	14	※事務局校(各分科会に1名 計7名)は除く
10	一般参加者	×	○ (本人)	×	○ (本人)	○ (本人)		

議題⑤-2 沖特研会計に関する確認・提案事項

沖特研総会 旅費等の取扱について

No		宿泊費	旅費	謝金	弁当	人数(予想)	備考
1	来賓	×	×	×	×		
2	沖特研本部役員	×	○※事務局校以外 (事務局)	×	×	4	会長、副会長、会長補佐、監事等 ※副会長および監事(4名)
3	沖特研各支部役員	×	○ (各校旅費)	×	×		各支部長・副支部長・評議員
4	講演講師	○ (事務局)	○ (事務局)	○ (事務局)	○ (事務局)	1	文科省初等中等教育局特別支援教育課特別支援教育調査官 加藤 宏昭 氏
5	会員	×	×	×	×		

沖特研評議員会・研修会 旅費等の取扱について

No		宿泊費	旅費	謝金	弁当	人数(予想)	備考
1	沖特研本部役員	×	○※事務局校以外 (事務局)	×	×	6	会長、副会長、会長補佐、監事等 ※挨拶のある両副会長
2	沖特研各支部役員	×	×	×	×		各支部長・副支部長・評議員
3	研修会講師	×	○ (事務局)	○ (事務局)	×	各回1人	研修会年3回実施

議題⑤-3 分担金納入状況

令和5年度 沖特研 分担金納入状況 (No.1)

2023/6/8 51%

	特別支援学校	納入日	金額		市町村教育委員会	納入日	金額
1	名護特別支援学校	5/26	19,250	1	国頭村教育委員会	5/25	1,950
2	美咲特別支援学校	6/6	43,250	2	大宜味村教育委員会	6/5	1,300
3	大平特別支援学校	5/29	31,250	3	東村教育委員会	6/8	650
4	島尻特別支援学校	6/5	37,250	4	今帰仁村教育委員会	6/5	3,900
5	宮古特別支援学校			5	本部町教育委員会	6/1	5,200
6	八重山特別支援学校	6/8	7,750	6	名護市教育委員会		
7	西崎特別支援学校	6/6	25,750	7	宜野座村教育委員会	6/8	1,950
8	沖縄高等特別支援学校	5/24	8,250	8	金武町教育委員会		
9	はなさき支援学校			9	伊江村教育委員会	5/29	1,950
10	やえせ特別支援学校	5/31	1,950	10	伊平屋村教育委員会	5/22	650
11	中部農林高等支援学校	5/23	1,950	11	伊是名村教育委員会	5/25	1,300
12	陽明高等支援学校			12	恩納村教育委員会	6/5	4,550
13	南風原高等支援学校	6/5	3,900	13	うるま市教育委員会	5/29	1,950
14	那覇みらい支援学校			14	読谷村教育委員会		
			180,550		嘉手納町教育委員会	学校毎納入(No.2参照)	
				15	沖縄市教育委員会		
				16	北谷町教育委員会	6/1	6,500
				17	宜野湾市教育委員会		
					北中城村教育委員会	学校毎納入(No.2参照)	
				18	中城村教育委員会		
				19	西原町教育委員会		
					那覇市教育委員会	学校毎納入(No.2参照)	
				20	浦添市教育委員会		
				21	久米島町教育委員会		
				22	南大東村教育委員会	該当学級なし	0
				23	北大東村教育委員会	5/22	1,300
				24	豊見城市教育委員会	5/29	13,000
				25	糸満市教育委員会	6/8	22,100
				26	南城市教育委員会	6/2	11,700
				27	八重瀬町教育委員会		
				28	与那原町教育委員会	5/26	5,850
				29	南風原町教育委員会		
				30	渡嘉敷村教育委員会		
				31	座間味村教育委員会		
				32	栗国村教育委員会	5/18	650
				33	渡名喜村教育委員会	該当学級なし	0
				34	宮古島市教育委員会	6/2	18,850
				35	多良間村教育委員会	5/24	1,300
				36	石垣市教育委員会		
				37	竹富町教育委員会		
				38	与那国町教育委員会	5/26	1,300

議題⑤-3 分担金納入状況

令和5年度 沖特研 分担金納入状況 (No.2)

2023/6/8

51%

那覇市小学校				納入日	金額	那覇市中学校				納入日	金額
1	曙小学校	6/8	1,500	1	安岡中学校	6/5	1,300				
2	安謝小学校	5/26	1,300	2	首里中学校	6/2	650				
3	城東小学校			3	真和志中学校						
4	城北小学校			4	石田中学校						
5	城西小学校			5	松城中学校						
6	城南小学校	6/1	650	6	那覇中学校						
7	真嘉比小学校			7	上山中学校	5/22	1,300				
8	泊小学校			8	神原中学校						
9	大道小学校	5/30	1,950	9	寄宮中学校						
10	松川小学校			10	古蔵中学校						
11	識名小学校			11	小禄中学校	5/19	1,300				
12	壺屋小学校			12	松島中学校						
13	若狭小学校	5/19	650	13	城北中学校						
14	天久小学校	5/19	650	14	若夏分校						
15	那覇小学校	6/2	1,300	15	鏡原中学校						
16	神原小学校	6/7	1,200	16	仲井真中学校	6/6	650				
17	真和志小学校			17	金城中学校	5/29	650				
18	与儀小学校			18	石嶺中学校						
19	城岳小学校										
20	天妃小学校	5/22	1,300								
21	開南小学校										
22	小禄小学校										
23	高良小学校				北中城村小中学校	納入日	金額				
24	宇栄原小学校	6/6	1,300	1	北中城小学校	5/26	3,250				
25	松島小学校	5/23	1,300	2	島袋小学校						
26	古蔵小学校			3	北中城中学校						
27	大名小学校										
28	上間小学校										
29	石嶺小学校										
30	仲井真小学校	6/7	1,300		嘉手納町小中学校	納入日	金額				
31	金城小学校			1	嘉手納小学校	5/30	1,300				
32	小禄南小学校			2	屋良小学校	5/30	1,300				
33	真地小学校	5/19	1,300	3	嘉手納中学校						
34	さつき小学校										
35	銘苺小学校										
36	垣花小学校	5/26	650								

- **大会主題** 沖縄県における持続可能な特別支援教育の質の向上を目指して  
～知的障害児の各教科等を通じた多様な学びの保障～

- **開催趣旨**

近年の高度情報化やグローバル化といった急速な社会的変化、また新型コロナウイルスの流行に伴う社会構造の転換など、私たちはまさに予測困難な時代に直面しています。そのような社会においても子ども達が自らの生きる力を高め発揮し、主体的に社会に参加できるよう、特別支援教育においてはこれまで以上に質の高い教育の展開が求められています。

2022年9月、国連の障害者権利委員会が、障害者の権利条約に対する我が国の審査結果として、「障害のある子が分離された教育が続いている」などとされ、すべての子どもに対してインクルーシブ教育を確保するよう勧告。それを受け、文部科学省は多様な学びの場による特別支援教育の中止は考えていないとし、インクルーシブ教育システムの一層の推進に努めるとしています。

また、現行の学習指導要領では小・中学校特別支援学級及び特別支援学校において、各教科の内容の一層の充実による学びの連続性を重視した対応が必要とされています。

本研究会として、共生社会の実現に向けて知的障害のあるすべての子ども達の各教科等を中心とした多様な学びと多様な学びの場をどう保障するのか、県内各地からの実践報告や協議を深めることを通じて互いに研鑽を深め、専門性を高めることにより、本県における持続可能な特別支援教育の質の向上を目指していきたいと考えています。

- **期 日** 令和5年12月15日(金)
- **開 場** 県立名護特別支援学校 体育館 他
- **主 催** 沖縄県特別支援教育研究会
- **後 援** 沖縄県教育委員会(予定) 名護市教育委員会(予定)  
沖縄県特別支援学級・通級指導教室設置学校校長会(予定) 沖縄県特別支援学校校長会(予定)  
沖縄県特別支援学校 PTA 協議会(予定)  
沖縄県情緒障害教育研究会(予定) 那覇・浦添地区中学校特別支援教育研究会(予定)
- **参加者** 幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校等の教職員、保育園の職員、  
障害のある子を持つ保護者やご家族、そのほか特別支援教育に従事または関心のある皆さま
- **参加費用** 検討中

- **日 程** ※下記の日程については、令和5年6月現在での予定で今後変更の可能性あります。

時間	9:30-	9:45- 10:35	10:35-	11:30- 12:15	12:15- 12:45	12:45-14:15	14:30-16:30	散会
日程	受付	公開授業 (2校時)	学校見学	昼食 (会議室)	開会式	記念講演	分科会	

- **記念講演**  
演 題:「 未定 」 講 師: 三浦 光哉 氏 (山形大学教職大学院 教育実践研究科 教授)

- **分科会とテーマ**

研究大会では下記の7つの分科会において、特別支援学級・特別支援学校より1件ずつ実践事例の提案があります。また、提案後は、分科会ごとのテーマに沿った研究協議が行われ、専門家による指導助言を受けます。

分科会	テーマ
① 各教科等の指導(小学校段階)	各学年の学びの連続性と系統的な学習内容による教科別の指導の在り方
② 各教科等の指導(中学校・高等学校段階)	各学校間の学びの接続を意識した教科別の指導の在り方
③ 各教科等を合わせた指導	生活年齢に応じた生活に必要な生きる力の育成を目指した各教科等を合わせた指導
④ 自立活動	一人ひとりの教育的ニーズに応じた知的障害児に必要な自立活動の指導
⑤ キャリア教育・進路指導	義務教育段階からの一貫したキャリア教育の充実
⑥ 交流及び共同学習	共生社会の実現に向けた交流及び共同学習
⑦ 課題別テーマ(ICT教育)	社会生活や日常生活への活用を促す ICT教育に係る教員の質の向上

《問い合わせ》

令和5年度 沖縄県特別支援教育研究会  
事務局長 諸見里知恵 会計 田名温

沖縄県立名護特別支援学校(名護市宇茂佐760番地)

TEL: 0980-52-0505 MAIL: okitokuken@as.open.ed.jp  
FAX: 0980-54-1486 HP: <http://www.okitokuken-as.open.ed.jp>→



議題⑥-2 今年度の分科会テーマ

分科会		昨年度までの「キーワード」	九特連のテーマ	R5全特連のテーマ	今年度のテーマ
1	各教科等の指導 (小学校段階)	主体的・対話的で深い学びの視点を踏まえた教科別指導の工夫	育成すべき資質・能力を踏まえた系統的で連続性のある教科別指導	特別支援教育における教科別の指導の在り方	各学年の学びの連続性と系統的な学習内容による教科別の指導の在り方
2	各教科等の指導 (中学校・高等学校段階)	主体的・対話的で深い学びの視点を踏まえた教科別指導の工夫	育成すべき資質・能力を踏まえた系統的で連続性のある教科別指導	特別支援教育における教科別の指導の在り方	各学校間の学びの接続を意識した教科別の指導の在り方
3	各教科等を合わせた指導	学習・生活上の困難さに応じた個別指導の工夫(日生)/児童生徒の自然な生活としてのまとまりのある学習の展開(生単)	教科等の目標の系統性や内容の関連性を踏まえた日常生活の指導/生活単元学習(日生/生単)	社会で活躍する力の育成を目指した日常生活の指導・生活単元学習/社会で活躍する力の育成を目指した作業学習	生活年齢に応じた生活に必要な生きる力の育成を目指した各教科等を合わせた指導
4	自立活動	主体的に困難の改善・克服に取り組む自立活動	中心課題を明確に位置付けた個別の指導計画に基づく自立活動	一人ひとりの教育的ニーズに応じた自立活動の指導	一人ひとりの教育的ニーズに応じた知的障害児に必要な自立活動の指導
5	キャリア教育・進路指導	卒業後の自立と社会参加に向けた学習の在り方	キャリア教育の視点や学部間・学校間の接続を踏まえた作業学習、進路学習	自立と社会参加に向けたキャリア教育	義務教育段階からの一貫したキャリア教育の充実
6	交流及び共同学習	心のバリアフリーのための交流及び共同学習	インクルーシブ教育システムの理念に基づく交流及び共同学習	共生社会の実現に向けた交流及び共同学習	共生社会の実現に向けた交流及び共同学習
7	課題別テーマ (R5年度は「ICT」) 自閉症支援・早期教育・寄宿舎指導・ICTほか	《分科会設定なし》	《分科会設定なし》	《分科会設定なし》	社会生活や日常生活への活用を促すICT教育に係る教員の質の向上

【作成要領】

- 研究大会の大会主題に照らして事務局がテーマを検討・設定し、評議員会にて提案する。
- 学習指導要領の内容や九特連・全特連の分科会テーマを参考にする。

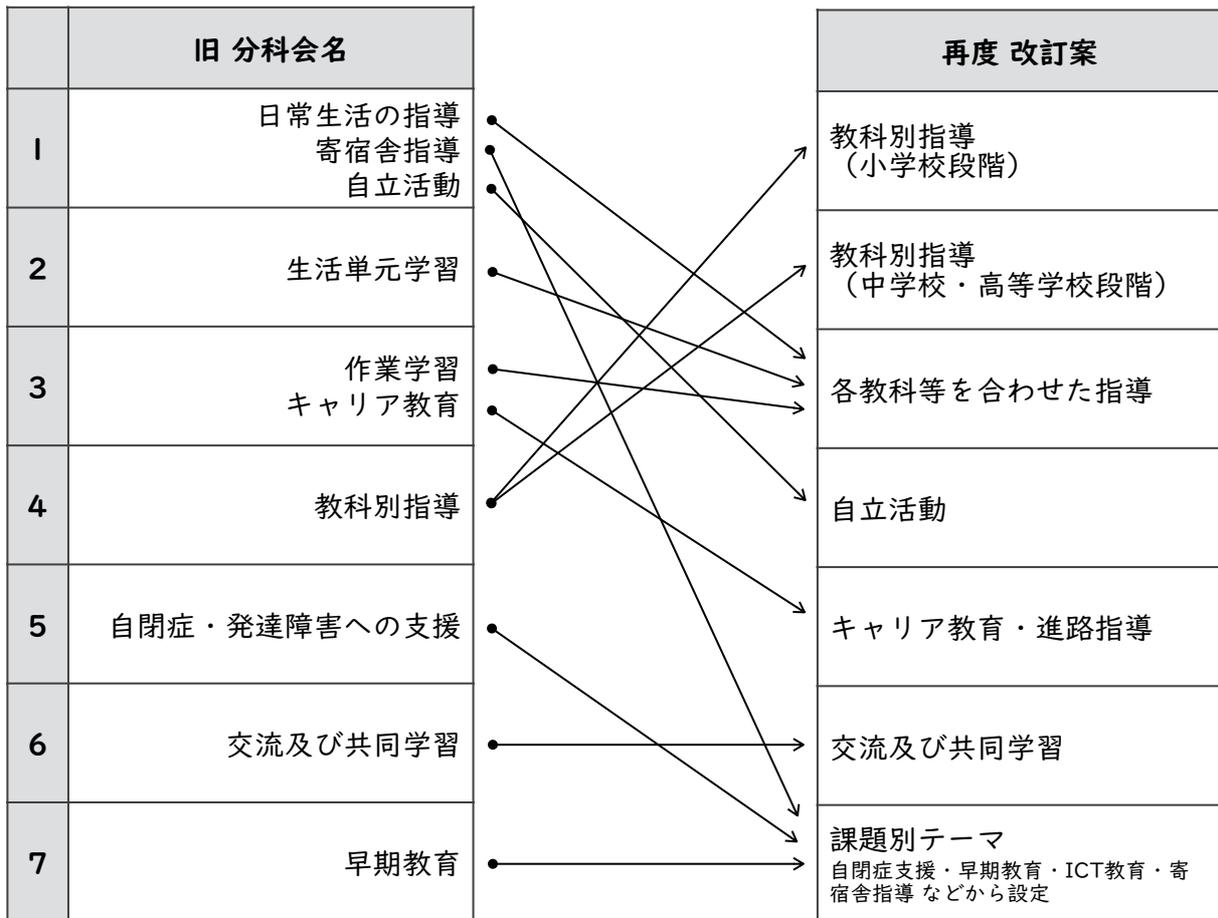
【備考】

- 令和3年度第3回評議員会にて分科会テーマの再編が行われている(別紙①参照)。令和5年度から再編された分科会のもと提案する。

## 分科会テーマの変更について

## 再提案の理由

- 今次の学習指導要領によって、知的障害教育においてより一層「教科別指導」が重視されていること
- 現在の分科会テーマは、各教科等を合わせた指導が基本となっていること
- 沖特研の分科会テーマは九特連に合わせて設定しているが、九特連の分科会テーマは時代のニーズに合わせた見直しが長らく行われていないこと



## 提案の内容

- 令和5年度から上記のテーマへ変更する
- 日常生活の指導・生活単元学習・作業学習については、「各教科等を合わせた指導」として一元化する
- 教科別指導は、「教科別指導（小学校段階）」および「教科別指導（中学校・高等学校段階）」に分けて置く
- 自立活動と交流及び共同学習は、独立して置く
- キャリア教育は、「キャリア教育・進路指導」として置く
- 自閉症・発達障害への支援は、沖縄県情緒障害教育研究会の独立を踏まえ、「自閉症（自閉的傾向を含む）支援」と変更する
- 寄宿舎指導と早期教育は限られた会員数・学校数の中で提案の頻度が高いことから、分科会のテーマとはしない
- 新たに「課題別テーマ」として、自閉症支援・早期教育・ICT教育・寄宿舎指導など事務局がその時々の教育的課題に沿ってテーマを設定できる分科会を置く

議題⑥-3 今年度の研究大会 分科会役割分担

分科会	テーマ	提案①	提案②	司会	記録	運営	助言
		特別支援学校	小・中学校				
1.各教科等の指導 (小学校段階)	各学年の学びの連続性と系統的な学習内容による教科別の指導の在り方	島尻特支	中頭地区 小学校	はなさき支援	島尻地区 小学校	島尻地区 小学校	
					島尻地区 中学校	<会場撮影> 名護特支	
2.各教科等の指導 (中学校・高等学校段階)	各学校間の学びの接続を意識した教科別の指導の在り方	宮古特支	中頭地区 中学校	大平特支	国頭地区 小学校	美咲特支	
					国頭地区 中学校	<会場撮影> 名護特支	
3.各教科等を合わせた指導	生活年齢に応じた生活に必要な生きる力の育成を目指した各教科等を合わせた指導	大平特支	国頭地区 小学校	みらい支援	那覇地区 小学校	宮古地区 中学校	
					那浦地区 中学校	<会場撮影> 名護特支	
4.自立活動	一人ひとりの教育的ニーズに応じた知的障害児に必要な自立活動の指導	美咲特支	島尻地区 中学校	八重山特支	中頭地区 小学校	はなさき支援	
					中頭地区 中学校	<会場撮影> 名護特支	
5.キャリア教育・進路指導	義務教育段階からの一貫したキャリア教育の充実	名護特支	八重山地区 中学校	美咲特支	国頭地区 中学校	国頭地区 小学校	
					中頭地区 小学校	<会場撮影> 名護特支	
6.交流及び共同学習	共生社会の実現に向けた交流及び共同学習	高等特支	浦添地区 小学校	西崎特支	那覇地区 小学校	高等特支	
					浦添地区 小学校	<会場撮影> 名護特支	
7.ICT教育	社会生活や日常生活への活用を促すICT教育に係る教員の質の向上	西崎特支	名護特支	島尻特支	八重山地区 小学校	那浦地区 中学校	
					島尻地区 中学校	<会場撮影> 名護特支	

配分の目安				
支部	R5学級数	提案	司会・記録・運営	
国頭 小	45	1	4	2
国頭 中	24	0		2
中頭 小	151	1	3	2
中頭 中	72	1		1
浦添 小	20	1	1	1
那覇 小	69	0	2	2
那浦 中	40	0	2	2
島尻 小	72	0	4	2
島尻 中	30	1		2
宮古 小	21	0	1	0
宮古 中	11	0		1
八重山小	22	0	1	1
八重山中	11	1		0
名護特支	40	2		0
美咲特支	85	1		2
はなさき支援	46	0		2
高等特支	15	1		1
大平特支	61	1		1
島尻特支	67	1		1
みらい支援	59	0		1
西崎特支	51	1		1
宮古特支	23	1		0
八重山特支	20	0		1
中農高支	3	0		0
陽明高支	6	0		0
南風原高支	3	0		0
やえせ高支	3	0		0

【作成要領】

- (1) 沖特研の「研究大会 分科会提案者 割り当て表」を参照し配分する
- (2) 司会は特別支援学校、記録は小・中学校、運営は小・中学校及び特別支援学校が担当する
- (3) 宮古地区・八重山地区の小・中学校および特別支援学校については、提案および司会・記録の割り当てをそれぞれ一名までとする
- (4) 高等支援学校4校については、学級数が少ないため提案者以外の割り当てを配慮する

【備考】

- ・運営に事務局校の名護特支をそれぞれ追加し会場の管理を行う
- ・9月上旬を目途に提案者と各係の氏名報告、また提案者の提案内容についてご報告をお願い致します(詳細は後日文書にて)
- ・「司会」の係を一人とする(事前に参加ができないことが分かれば担当支部で代理を立て、急きよ参加できなくなった際は事務局から代理で行う)

議題⑥-4 沖特研分科会の入れ替えについて

昨年度までの評議員会で令和8年度までの提案割当は議決済でしたが・・・

提案①

九特連の分科会では第4分科会が「キャリア教育・進路指導」第5分科会が「自立活動」となっており、沖特研では第4分科会「自立活動」第5分科会「キャリア教育・進路指導」となっていたため、九特連の提案を兼ねる際に、割り当て支部の提案内容にズレが生じる。したがって、今年度より分科会の順番を九特連にあわせて入れ替えたいと考えています(図1、図2)。

	令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	佐賀 第58回大会		長崎 第59回大会		大分 第60回大会	
	特支	小中	特支	小中	特支	小中
第1分科会 各教科等の指導 (小学校段階)	福岡	長崎	佐賀	大分	長崎	宮崎
第2分科会 各教科等の指導 (中学校・高等学校段階)	長崎	大分	大分	宮崎	宮崎	鹿児島
第3分科会 各教科等を合わせた指導	大分	宮崎	宮崎	鹿児島	鹿児島	熊本
第4分科会 キャリア教育・進路指導	宮崎	鹿児島	鹿児島	熊本	熊本	沖縄
第5分科会 自立活動	鹿児島	熊本	熊本	沖縄	沖縄	福岡
第6分科会 開催県が独自に設定	熊本	沖縄	沖縄	福岡	福岡	佐賀
第7分科会 開催県が独自に設定	沖縄	福岡	福岡	佐賀	佐賀	長崎

図1. 九特連の提案割当(一部抜粋)

分科会名	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	第51回	第52回	第53回	第54回
各教科等の指導(小学校段階)	島尻特支 中頭地区小学校	はなさき支援 宮古地区小学校	島尻特支 中頭地区小学校	大平特支 国頭地区小学校
各教科等の指導(中学校・高等学校段階)	宮古特支 中頭地区中学校	西崎特支 国頭地区中学校	みらい支援 宮古地区中学校	高等特支 中頭地区中学校
各教科等を合わせた指導	大平特支 国頭地区小学校	大平特支 浦添地区小学校	大平特支 那覇地区中学校	西崎特支 八重山地区小学校
自立活動	美咲特支 島尻地区中学校	美咲特支 中頭地区小学校	島尻特支 那覇地区小学校	名護特支 中頭地区小学校
キャリア教育・進路指導	名護特支 八重山地区中学校	高等特支 中頭地区中学校	はなさき支援 八重山地区中学校	中頭農林高支 中頭地区中学校
交流及び共同学習	高等特支 浦添地区小学校	八重山特支 島尻地区小学校	南風原高支 国頭地区小学校	みらい支援 那覇地区小学校
課題別テーマ <small>小頭地区 中頭地区 南風原地区 島尻地区 名護地区</small>	西崎特支 名護特支	名護特支	八重山特支	島尻特支
	事務局が課題に応じて依頼			
	名護特支		美咲特支	

九特連分科会に合わせて第4分科会と第5分科会を入れ替える必要がある。

分科会名	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	第51回	第52回	第53回	第54回
各教科等の指導(小学校段階)	島尻特支 中頭地区小学校	はなさき支援 宮古地区小学校	島尻特支 中頭地区小学校	大平特支 国頭地区小学校
各教科等の指導(中学校・高等学校段階)	宮古特支 中頭地区中学校	西崎特支 国頭地区中学校	みらい支援 宮古地区中学校	高等特支 中頭地区中学校
各教科等を合わせた指導	大平特支 国頭地区小学校	大平特支 浦添地区小学校	大平特支 那覇地区中学校	西崎特支 八重山地区小学校
キャリア教育・進路指導	名護特支 八重山地区中学校	高等特支 中頭地区中学校	はなさき支援 八重山地区中学校	中頭農林高支 中頭地区中学校
自立活動	美咲特支 島尻地区中学校	美咲特支 中頭地区小学校	島尻特支 那覇地区小学校	名護特支 中頭地区小学校
交流及び共同学習	高等特支 浦添地区小学校	八重山特支 島尻地区小学校	南風原高支 国頭地区小学校	みらい支援 那覇地区小学校
課題別テーマ <small>小頭地区 中頭地区 南風原地区 島尻地区 名護地区</small>	西崎特支 名護特支	名護特支	八重山特支	島尻特支
	事務局が課題に応じて依頼			
	名護特支		美咲特支	

図2. 提案1について

議題⑥-4 沖特研分科会の入れ替えについて

提案②-1

令和7年度、沖縄県の九特連提案は、第5分科会「自立活動(小中)」、第6分科「開催県独自のテーマ(特支)」が割り当てられており、議決済の提案割り当て支部でいうと、第5分科会で小中から八重山地区中学校、第6分科会で特支から南風原高支になっている。第6分科会に変更はないので問題無いが、提案①で第4分科会と第5分科会を入れ替えたことにより、八重山地区中学校が第4分科会に移動している。このことにより、八重山地区中学校に九特連の発表を兼ねてもらうためには、以下2つの支部の提案割り当てを変更する必要がある。

- ① 八重山地区中学校 「キャリア教育・進路指導 → 自立活動」 ※九特連での提案も兼ねる
- ② 那覇地区小学校 「自立活動 → キャリア教育・進路指導」

分科会名	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	第51回	第52回	第53回	第54回
各教科等の指導(小学校段階)	島尻特支	はなさき支援	島尻特支	大平特支
	中頭地区小学校	宮古地区小学校	中頭地区小学校	国頭地区小学校
各教科等の指導(中学校・高等学校段階)	富古特支	西崎特支	みらい支援	高等特支
	中頭地区中学校	国頭地区中学校	宮古地区中学校	中頭地区中学校
各教科等を合わせた指導	大平特支	大平特支	大平特支	西崎特支
	国頭地区小学校	浦添地区小学校	那覇地区中学校	八重山地区小学校
キャリア教育・進路指導	名護特支	高等特支	はなさき支援	中部農林高支
	八重山地区中学校	中頭地区中学校	八重山地区中学校	那覇地区中学校
自立活動	美咲特支	美咲特支	島尻特支	名護特支
	島尻地区中学校	中頭地区小学校	那覇地区小学校	中頭地区小学校
交流及び共同学習	高等特支	八重山特支	南風原高支	みらい支援
	浦添地区小学校	島尻地区小学校	国頭地区小学校	那覇地区小学校
課題別テーマ <small>※開校支援・早期教育・青少年指導 ICT活用</small>	西崎特支	名護特支	八重山特支	島尻特支
	名護特支	事務局が課題に応じ		
	名護特支	美咲特支		

分科会名	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	第51回	第52回	第53回	第54回
各教科等の指導(小学校段階)	島尻特支	はなさき支援	島尻特支	大平特支
	中頭地区小学校	宮古地区小学校	中頭地区小学校	国頭地区小学校
各教科等の指導(中学校・高等学校段階)	富古特支	西崎特支	みらい支援	高等特支
	中頭地区中学校	国頭地区中学校	宮古地区中学校	中頭地区中学校
各教科等を合わせた指導	大平特支	大平特支	大平特支	西崎特支
	国頭地区小学校	浦添地区小学校	那覇地区中学校	八重山地区小学校
キャリア教育・進路指導	名護特支	高等特支	はなさき支援	中部農林高支
	八重山地区中学校	中頭地区中学校	那覇地区小学校	那覇地区中学校
自立活動	美咲特支	美咲特支	島尻特支	名護特支
	島尻地区中学校	中頭地区小学校	八重山地区中学校	中頭地区小学校
交流及び共同学習	高等特支	八重山特支	南風原高支	みらい支援
	浦添地区小学校	島尻地区小学校	国頭地区小学校	那覇地区小学校
課題別テーマ <small>※開校支援・早期教育・青少年指導 ICT活用</small>	西崎特支	名護特支	八重山特支	島尻特支
	名護特支	事務局が課題に応じ		
	名護特支	美咲特支		

議題⑥-4 沖特研分科会の入れ替えについて

提案②-2

令和8年度、沖縄県の九特連提案は、第4分科会「キャリア教育・進路指導(小中)」、第5分科「自立活動(特支)」が割り当てられており、議決済の提案割り当て支部でいうと、第4分科会で小中から中頭地区小学校、第5分科会で特支から中部農林高支になっている。提案①で第4分科会と第5分科会を入れ替えたことにより、中頭地区小学校が第5分科会、中部農林高支が第4分科会に移動している。このことにより、中頭地区小学校及び中部農林高支に九特連の発表を兼ねてもらうためには、以下支部の提案割り当てを変更する必要がある。

- ① 中部農林高支 「キャリア教育・進路指導 → 自立活動」 ※九特連での提案も兼ねる
- ② 名護特支 「自立活動 → キャリア教育・進路指導」
- ③ 那浦地区中学 「キャリア教育・進路指導 → 自立活動」
- ④ 中頭地区小学校 「自立活動 → キャリア教育・進路指導」 ※九特連での提案も兼ねる

分科会名	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	第51回	第52回	第53回	第54回
各教科等の指導(小学校段階)	島尻特支	はなさき支援	島尻特支	大平特支
	中頭地区小学校	宮古地区小学校	中頭地区小学校	国頭地区小学校
各教科等の指導(中学校・高等学校段階)	宮古特支	西崎特支	みらい支援	高等特支
	中頭地区中学校	国頭地区中学校	宮古地区中学校	中頭地区中学校
各教科等を合わせた指導	大平特支	大平特支	大平特支	西崎特支
	国頭地区小学校	浦添地区小学校	那浦地区中学校	八重山地区小学校
キャリア教育・進路指導	名護特支	高等特支	はなさき支援	中部農林高支
	八重山地区中学校	中頭地区中学校	八重山地区中学校	那浦地区中学校
自立活動	美咲特支	美咲特支	島尻特支	名護特支
	島尻地区中学校	中頭地区小学校	那覇地区小学校	中頭地区小学校
交流及び共同学習	高等特支	八重山特支	南風原高支	みらい支援
	浦添地区小学校	島尻地区小学校	国頭地区小学校	那覇地区小学校
課題別テーマ <small>※特別支援・早期教育・障害者指導・ICT活用</small>	西崎特支	名護特支	八重山特支	島尻特支
	名護特支	事務局が課題に応じ		
	名護特支	美咲特支		

分科会名	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	第51回	第52回	第53回	第54回
各教科等の指導(小学校段階)	島尻特支	はなさき支援	島尻特支	大平特支
	中頭地区小学校	宮古地区小学校	中頭地区小学校	国頭地区小学校
各教科等の指導(中学校・高等学校段階)	宮古特支	西崎特支	みらい支援	高等特支
	中頭地区中学校	国頭地区中学校	宮古地区中学校	中頭地区中学校
各教科等を合わせた指導	大平特支	大平特支	大平特支	西崎特支
	国頭地区小学校	浦添地区小学校	那浦地区中学校	八重山地区小学校
キャリア教育・進路指導	名護特支	高等特支	はなさき支援	名護特支
	八重山地区中学校	中頭地区中学校	那覇地区小学校	中頭地区小学校
自立活動	美咲特支	美咲特支	島尻特支	中部農林高支
	島尻地区中学校	中頭地区小学校	八重山地区中学校	那浦地区中学校
交流及び共同学習	高等特支	八重山特支	南風原高支	みらい支援
	浦添地区小学校	島尻地区小学校	国頭地区小学校	那覇地区小学校
課題別テーマ <small>※特別支援・早期教育・障害者指導・ICT活用</small>	西崎特支	名護特支	八重山特支	島尻特支
	名護特支	事務局が課題に応じ		
	名護特支	美咲特支		

議題⑥-5 令和10年度までの分科会提案割当

	分科会名	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	分科会名	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度		
		第48回	中止	第49回	九特連(沖縄大会) 第50回		第51回	第52回	第53回	第54回	第55回	第56回		
1	日常生活の指導・寄宿舎指導・自立活動	西崎特支	中止	八重山特支	九特連の分科会に準ずる(別紙参照)	分科会再編	各教科等の指導(小学校段階)	島尻特支	はなさき支援	島尻特支	大平特支	名護特支	八重山特支	
		美咲特支		国頭地区中学校				中頭地区小学校	宮古地区小学校	中頭地区小学校	国頭地区小学校	島尻地区小学校	那覇地区小学校	
2	生活単元学習	美咲特支		名護特支			宮古特支	各教科等の指導(中学校・高等学校段階)	宮古特支	西崎特支	みらい支援	高等特支	美咲特支	やえせ高支
		那覇地区小学校		島尻特支					中頭地区中学校	国頭地区中学校	宮古地区中学校	中頭地区中学校	島尻地区中学校	中頭地区中学校
3	作業学習・キャリア教育	高等特支		西崎特支			宮古特支	各教科等を合わせた指導	大平特支	大平特支	大平特支	西崎特支	みらい支援	宮古特支
		大平特支							国頭地区小学校	浦添地区小学校	那覇地区中学校	八重山地区小学校	那覇地区小学校	島尻地区小学校
4	教科別指導	はなさき特支		美咲特支			島尻地区小学校	キャリア教育・進路指導	名護特支	高等特支	はなさき支援	名護特支	島尻特支	陽明高支
		国頭地区中学校							八重山地区中学校	中頭地区中学校	那覇地区小学校	中頭地区小学校	中頭地区中学校	中頭地区中学校
5	自閉症・発達障害への支援	名護特支		高等特支			大平特支	自立活動	美咲特支	美咲特支	島尻特支	中部農林高支	西崎特支	みらい支援
		宮古地区小学校							島尻地区中学校	中頭地区小学校	八重山地区中学校	那覇地区中学校	国頭地区小学校	中頭地区小学校
6	交流および共同学習	宮古特支	はなさき支援	那覇地区中学校	交流及び共同学習	高等特支	八重山特支	南風原※高支	みらい支援	大平特支	美咲特支			
		島尻地区中学校				浦添地区小学校	島尻地区※小学校	国頭地区小学校	那覇地区小学校	八重山地区小学校	国頭地区小学校			
7	早期教育	八重山特支	美咲特支	のびる保育園	課題別テーマ 自閉症支援・早期教育・寄宿舎指導・ICTほか	西崎特支	名護特支※	八重山特支	島尻特支	はなさき支援	はなさき支援			
		伊波幼稚園				名護特支※	事務局が課題に応じて依頼							
事務局	島尻特支	大平特支		名護特支		美咲特支		はなさき支援						

令和元年度～令和10年度 割り当て実績		
支部・校種	校数	提案枠
国頭 小	45	8
国頭 中	24	3
中頭 小	151	10
中頭 中	72	5
浦添 小	20	3
那覇 小	69	5
那覇 中	40	4
島尻 小	72	8
島尻 中	30	3
宮古 小	21	4
宮古 中	11	2
八重山小	22	4
八重山中	11	2
名護特支	40	7
美咲特支	85	8
はなさき支援	46	6
高等特支	15	5
大平特支	61	8
島尻特支	67	7
みらい支援	59	4
西崎特支	51	6
宮古特支	23	5
八重山特支	20	5
中部農林高支	3	1
陽明高支	6	1
南風原高支	3	1
やえせ高支	3	1

【作成要領】

- 提案者の割り当てにおいては、支部の学級数や割り当て実績(右表)を参照し配分する
- 各分科会において、小・中学校と特別支援学校の提案を一枠ずつ配分する
- 事務局を交代した年度に、古い順から2年度分を削除し新たに2年度分を追加して提案する

【備考】

- 令和8年度までの提案者は、昨年度までに議決済み
- 提案以外(司会・記録・運営)については別紙にて割り当て
- 編みかけのセルの提案者は、同年度に開催される九特連・全特連研究大会の提案を兼ねる(但し、※印については開催県がテーマを設定することとなり現時点でテーマは決まっていない)
- 令和2年度の研究大会は中止のため実績としてカウントしないが、令和4年度の九特連(沖縄大会)はカウントする
- 課題別テーマについては、すでに提案が決定している学校(R5西崎・R6名護・R7八重山・R8島尻)と相談し、前年度の事務局(事務局交代の年度は後任の事務局とも相談)が決定する
- 令和9年度以降の課題別テーマの1枠は当該年度の事務局校が担い、もう1枠は事務局が課題に応じて依頼するものとする
- 令和3年度第3回評議員会で分科会のテーマを再編(令和5年度から開始)
- 令和5年度「課題別テーマ」は中頭地区小学校が九特連提案なので割り当て実績に1カウント追加する

R5・6課題別テーマ  
「ICT」

**議題⑦ 沖特研・九特連事務局輪番の確認**

	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
沖特研	第51回	第52回	第53回	第54回	第55回	第56回	第57回	第58回
	名護	名護	美咲	美咲	はなさき	はなさき	沖高特	沖高特
九特連	第57回	第58回	第59回	第60回	第61回	第62回	第63回	第64回
	福岡	佐賀	長崎	大分	熊本	宮崎	鹿児島	沖縄
	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度	令和18年度	令和19年度	令和20年度
沖特研	第59回	第60回	第61回	第62回	第63回	第64回	第65回	第66回
	西崎	西崎	島尻	島尻	那覇みらい	那覇みらい	大平	大平
九特連	第65回	第66回	第67回	第68回	第69回	第70回	第71回	第72回
	福岡	佐賀	大分	長崎	熊本	宮崎	鹿児島	沖縄
	令和21年度	令和22年度	令和23年度	令和24年度	令和25年度	令和26年度	令和27年度	令和28年度
沖特研	第67回	第68回	第69回	第70回	第71回	第72回	第73回	第74回
	名護	名護	美咲	美咲	R10新設校	R10新設校	はなさき	はなさき
九特連	第73回	第74回	第75回	第76回	第77回	第78回	第79回	第80回
	福岡	佐賀	大分	長崎	熊本	宮崎	鹿児島	沖縄

※過去の開催校：平成10年度（全特連・九特連）大平、平成18年度（九特連）西崎、平成26年度（九特連）美咲、令和4年度（九特連）大平

※網掛け部分：九特連大会の年及び第60回・70回の沖特研記念大会の年となります

**【作成要領】**

- (1) 宮古特支、八重山特支、高等支援（南風原・陽明・やえせ・中農）は事務局輪番より除く
- (2) 九州大会（大会日程・全体会場の検討及び決定、旅行社との調整等）は開催2年前から準備が必要なため、当該年度の事務局は開催年度の評議員と協力をしながら準備を進める
- (3) 令和13年度までの県立特別支援学校編成整備計画より、令和10年度に中頭地区に知的障害特別支援学校を新たに開校予定とある為、那覇みらい支援の開校時における対応に倣い、令和17・18年度に新設校を輪番に加える

## 議題⑧-1 九特連 研究大会について

### ●第57回 九州地区特別支援教育研究連盟 研究大会〈福岡大会〉

・日時:令和5年12月1日(金) 13:10~17:00

・場所:北九州市立門司総合特別支援学校 ※オンライン開催

・大会主題

「多様な子供たちの可能性を広げる特別支援教育 ~教育的ニーズに応じた教育実践を通して~」

・記念講演

演題:「未定」

講師:牛島 玲 氏(国立大学法人 福岡教育大学大学院 教育学研究科教職実践専攻(教職大学院)教授)

・沖縄県の割り当て

○第1分科会「日常生活の指導」 教科等の目標の系統性や内容の関連性を踏まえた日常生活の指導

提案:照喜名 雅乃 教諭(大平特別支援学校 小学部)

○第7分科会「人材育成」 特別支援教育に係る人材の計画的な育成

提案:志良堂 弥 教諭(はごろも小学校)

### ●第58回 九州地区特別支援教育研究連盟 研究大会〈佐賀大会〉 ※現時点

・日時:未定(令和6年8月予定)

・場所:未定

・大会主題「未定」

・記念講演「未定」

・沖縄県の割り当て ※変更の可能性あり

○第6・7分科会(開催県独自のテーマ設定)の提案割り当てだったが、九特連大会が九情研大会と合同開催となることをうけ、九特連の第6・7分科会を担当する県を第1~5分科会に移動させる形の実施を検討。したがって、沖縄県の割り当てが第1~5分科会の中の提案となる可能性がある旨の連絡が佐賀特別支援教育研究会からあり(九特連第1回評議員会で佐賀県より提案予定)。(R5.5.26)

○現在、九特連の提案割り当ては第6分科会で島尻地区小学校、第7分科会で名護特支と決まっているが、九特連の割り当て箇所によっては、第1~5分科会で提案にあたっている支部に九特連の提案をしていただきたい。※沖特研と九特連は第1~5分科会のテーマが同じになっているため。

○九特連にて提案していただいた支部(島尻地区小学校・名護特支を除く)には今年度の提案実績として、2カウントする。

○第1~5分科会以外のテーマ設定で提案者を選出することになった場合、もともと提案割り当てだった島尻地区小学校と名護特支が提案する。

関係各位

令和5年度 九州地区特別支援教育研究連盟 第57回研究大会<福岡大会>  
第64回 福岡県特別支援教育研究連盟研究大会(誌上報告) 第一次案内

研究主題

多様な子供たちの可能性を広げる特別支援教育  
～教育的ニーズに応じた教育実践を通して～

- 1 期 日 令和5年12月1日(金)  
2 会 場 北九州市立門司総合特別支援学校 ※ オンライン開催  
3 日 程

13:10	13:30	13:40	14:50	15:00	16:30
受付	開会 行事	分科会	休憩	講 演	閉会 行事

- 4 開会行事 13:30～13:40  
○あいさつ 主催者挨拶 福岡県特別支援教育研究連盟 会 長 緒方 直彦  
来賓挨拶 全国特別支援教育研究連盟 理 事 長

- 5 分科会 13:40～14:50

分科会	提案①	提案②	司会	記録	助言
	特別支援学校	小・中学校			
1 日常生活の指導	沖縄	佐賀	福岡	福岡	福岡
2 生活単元学習	佐賀	長崎	福岡	福岡	福岡
3 教科別の指導	長崎	大分	福岡	福岡	福岡
4 作業学習・進路指導	大分	宮崎	福岡	福岡	福岡
5 自立活動	宮崎	鹿児島	福岡	福岡	福岡
6 交流及び共同学習	鹿児島	熊本	福岡	福岡	福岡
7 人材育成	熊本	沖縄	福岡	福岡	福岡

※ 各分科会のテーマについては別紙参照

- 6 講 演 15:00～16:30

演題 ※ 未定

国立大学法人 福岡教育大学大学院  
教育学研究科教職実践専攻(教職大学院)教授 牛島 玲 先生

- 7 閉会行事 16:30～  
○次期開催地区会長挨拶 佐賀県特別支援教育研究会 会 長

ZOOMによるオンライン開催の予定です。ミーティングID パスコード 等  
ご参加のための詳細につきましては第二次案内を発送いたします。

福岡県特別支援教育研究連盟 事務局  
北九州市立門司総合特別支援学校  
事務局長 三輪 容子 Tel. 093-372-6631

議題⑧-2 全特連について

●第62回 全日本特別支援教育研究連盟 全国大会〈徳島大会〉

・日時:令和5年10月19日(木)・20日(金)

・場所:徳島県 あわぎんホール 他

・大会主題

「共生社会の中で、夢や志をもち、主体的に活躍する子どもたち～多様な個性が輝く特別支援教育を目指して～」

・記念講演

演題:「共生社会の形成に向けたこれからの地域協働活動とキャリア発達支援」  
—ヒト・コト・モノのつながりと対話を再考する—

講師:菊池 一文 氏(弘前大学大学院 教授)

・沖縄県の割り当て なし (九州ブロックからは福岡県が提案)

※分科会担当県の輪番 福岡(R5)→佐賀(R6)→長崎→大分→宮崎→鹿児島→熊本→沖縄

●第63回 全日本特別支援教区研究連盟 全国大会〈福井大会〉

・日時:令和6年11月21日(木)～22日(金)

・場所:福井県 フェニックスプラザ 他

・大会主題

「変化する社会の中で 自分らしさを生かし 生き生きと輝く子どもたち」  
～教育的ニーズに基づいた 一人一人の育ちを求めて～

・記念講演

演題・講師:「未定」

・沖縄県の割り当て なし (九州ブロックからは佐賀県が提案)

※分科会担当県の輪番 福岡(R5)→佐賀(R6)→長崎→大分→宮崎→鹿児島→熊本→沖縄

第62回全日本特別支援教育研究連盟全国大会徳島大会  
第28回全日本特別支援教育研究連盟中国・四国地区研究大会（徳島大会）  
令和5年度徳島県特別支援教育研究大会

## 第62回全日本特別支援教育研究連盟全国大会徳島大会

（第二次案内）

「共生社会の中で、夢や志をもち、主体的に活躍する子どもたち」  
～ 多様な個性が輝く特別支援教育を目指して ～



令和5年10月19日（木）・20日（金）

第62回全日本特別支援教育研究連盟全国大会徳島大会を次の要項にて開催いたします。

本大会は「共生社会の中で、夢や志をもち、主体的に活躍する子どもたち」～多様な個性が輝く特別支援教育を目指して～を大会主題とし、学習指導要領が目指す教育について、全国各地の皆様と研究協議を深めたいと思っております。

さて、「全特連」全国大会は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、3大会にわたり、開催の中止や誌上での開催を余儀なくされてまいりましたが、徳島大会では、参加者が一堂に会する従来の形で開催することにになりました。

徳島にご参集いただいた皆様と直接お会いして意見を交わすことをとおして、本大会が、これまで築いてきた特別支援教育の歴史を大切にしながら、「共生社会の中で、夢や志をもち、主体的に活躍する子どもたち」を育てる発展的な契機となるように、研鑽を深め研究協議ができますことを楽しみにしています。

令和5年6月吉日

全日本特別支援教育研究連盟 理事長 名古屋 恒彦  
第62回全日本特別支援教育研究連盟全国大会徳島大会 実行委員長 松尾 みゆき

### 主催

全日本特別支援教育研究連盟 中国・四国地区特別支援教育研究連盟 徳島県特別支援教育研究会

### 後援（予定）

文部科学省 厚生労働省 全国都道府県教育委員会連合会 全国国公立幼稚園・子ども園長会  
全国連合小学校長会 全日本中学校長会 全国高等学校長協会 全国特別支援学校長会  
全国特別支援学級・通級指導教室設置学校長協会 全国特別支援学校知的障害教育校長会  
全国特別支援教育推進連盟 公益財団法人 日本知的障害者福祉協会  
全国手をつなぐ育成会連合会 公益社団法人 日本発達障害連盟 日本発達障害学会  
徳島県教育委員会 徳島市教育委員会 徳島県国公立幼稚園・こども園長会  
徳島県小学校長会 徳島県中学校長会 徳島県高等学校長協会 徳島県特別支援学校長会  
徳島県特別支援学級・通級指導教室設置学校長協会 徳島県幼稚園・こども園教育研究協議会  
徳島県小学校教育研究会 徳島県中学校教育研究会 徳島県高等学校教育研究会  
社会福祉法人 徳島県手をつなぐ育成会 公益社団法人 徳島県教育会  
公益財団法人 日本教育公務員弘済会徳島支部

# 大会開催要項

1 大会主題 「共生社会の中で、夢や志をもち、主体的に活躍する子どもたち」

～ 多様な個性が輝く特別支援教育を目指して ～

2 趣 旨

平成24年7月の中教審報告を受け、私たちが「共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育」の歩みを始めて10年が過ぎた。今、我が国では「年齢、性別、国籍、障がいの有無などに関わらず、全ての人々が活躍し続けられるダイバーシティ社会の実現」に向けた流れが強まっている。子どもたちが自らの個性を輝かせ、社会の中で活躍できる力を身につけるために、また子どもたちを温かく育む社会を実現していくために、私たちは「地域とつながり、地域と共に学ぶ」新たな特別支援教育の在り方を追求しなければならない。

本大会では、大会主題を「共生社会の中で、夢や志をもち、主体的に活躍する子どもたち ～多様な個性が輝く特別支援教育を目指して～」として、子どもたちがその多様な個性を輝かせ、活躍できる社会の実現を目指して、全国各地の様々な実践について研究協議を深め、新しい時代の特別支援教育を創造していくことを目指している。

3 大会期日 令和5年10月19日（木）・20日（金）

4 会 場 第1日 全体会 あわぎんホール 大ホール  
理事・評議員研究協議会 あわぎんホール 大会議室（4F）  
レセプション ザ グランドパレス

第2日 分科会 あわぎんホール  
徳島県教育会館  
とくぎんトモニプラザ  
四国大学交流プラザ

5 参加者 全日本特別支援教育研究連盟構成団体会員  
幼稚園・保育所・こども園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校・大学の  
教職員 特別支援教育研究者 関係団体の方 特別支援教育に関心のある方

6 日 程

	9:20	9:50	10:40	12:00	13:30	14:30	16:00	16:30	18:00
第1日 10/19 (木)	受付	開会式 表彰式	研究報告	昼食	行政説明 基調報告	記念講演	閉会式	理事・評議員 研究協議会	移動 レセプション

	9:00	9:40	10:10	10:20	12:00	13:00	14:20	14:30
第2日 10/20 (金)	分科会打合せ	受付	開会行事	分科会 ・提案発表 ・質疑応答	昼食	分科会 ・助言 ・協議	分科会	閉会行事

\*徳島大会では、「学校等見学」については、実施しません。

7 記念講演 演題：「共生社会の形成に向けたこれからの地域協働活動とキャリア発達支援」  
－ヒト・コト・モノのつながりと対話を再考する－  
講師：弘前大学大学院 教授 菊地 一文 様

8 研究報告 三木安正記念研究奨励賞受賞者：(未定)

## 9 全体会・分科会場

(1) 全体会場 あわぎんホール（徳島県郷土文化会館） 1階 ホール  
〒770-0835 徳島県徳島市藍場町2丁目14番地  
TEL. 088-622-8121 FAX. 088-622-8123  
Google Map>> <https://goo.gl/maps/aizRytEpIP7bW5NC8>

\* JR徳島駅から徒歩7分（550m）



(2) 分科会場 ① あわぎんホール（徳島県郷土文化会館） ホール，会議室 他  
〒770-0835 徳島県徳島市藍場町2丁目14番地  
TEL. 088-622-8121  
Google Map>> <https://goo.gl/maps/aizRytEpIP7bW5NC8>

\* JR徳島駅から徒歩7分（550m）



② とくぎんトモニプラザ（徳島県青少年センター） 会議室 他  
〒770-0831 徳島県徳島市寺島本町西1丁目5番地 アミコビル東館9階  
TEL. 088-625-3852  
Google Map>> <https://goo.gl/maps/fTvwqJ4tPQMETiHK8>

\* JR徳島駅から徒歩3分（250m）



③ 四国大学交流プラザ セミナー室 他  
〒770-0831 徳島県徳島市寺島本町西2丁目35番地8号  
TEL. 088-602-4858  
Google Map>> <https://goo.gl/maps/UzTWfzczTjcvLscV7>

\* JR徳島駅から徒歩5分（400m）

④ 徳島県教育会館 会議室 他  
〒770-0003 徳島県徳島市北田宮1丁目8番地68号  
TEL. 088-633-1511  
Google Map>> <https://goo.gl/maps/xo6CtaefyjYeqwH79>

\* JR徳島駅から徒歩30分（2500m）  
\* 大会用シャトルバス運行（要予約）



### 【駐車場について】

- ・全体会場，分科会場（①②③）  
専用の駐車場はございません。周辺の有料駐車場をご利用ください。
- ・分科会場（④「徳島県教育会館」）  
無料の専用駐車場がございますが，可能な限り「乗り合わせ」をしていただき，周辺の渋滞緩和へのご協力をお願いいたします。  
なお，会場周辺には有料駐車場は少なく，会場も駐車台数に限りがあることから，大会2日目は，JR徳島駅と徳島県教育会館の間で，シャトルバスを運行する予定です。  
\*シャトルバスの利用については，関係する分科会に参加する皆様に，後日改めてお知らせいたします。

### □ 会場周辺図



- \* 徳島県教育会館【徳島バス利用】  
・中吉野町四丁目バス停 下車7分（中央環状線，島田石橋線）  
・吉野本町六丁目バス停 下車6分（鳴門線，二条・鴨島線，他）

■ : 分科会場      P : 駐車場  
■ : レセプション会場

10 分科会

No.	分科会名	テーマ	討議の柱
1	早期からの特別支援教育 【分科会場：④】	一人一人のニーズに応じた早期支援と幼保小の連携	○早期からの就学支援の在り方 ○保護者への支援と関係機関との連携
2	通常の学級における合理的配慮と授業改善 【分科会場：②】	学級や学校全体で取り組む特別支援教育	○学級や学校全体で取り組むポジティブな支援 ○個々の障がい特性の把握と合理的配慮
3	高等学校における特別支援教育 【分科会場：④】	高等学校における特別支援教育の展開	○高等学校における通級による指導 ○自立を見据えた指導・支援
4	通級による指導 【分科会場：①】	多様な障がい特性に応じた効果的な通級指導の在り方	○在籍学級（校）や関係機関との連携 ○一人一人のニーズに応じた指導の在り方
5	教科別の指導 【分科会場：①】	特別支援教育における教科別の指導の在り方	○教科指導における合理的配慮 ○ICTを有効に活用した指導
6	各教科等を合わせた指導（生活単元学習，日常生活の指導） 【分科会場：④】	社会で活躍する力の育成を目指した日常生活の指導・生活単元学習	○自ら見通しを持って主体的に取り組める指導・支援 ○地域の中で活躍できる能力の育成
7	各教科等を合わせた指導（作業学習） 【分科会場：③】	社会で活躍する力の育成を目指した作業学習	○地域や学校の特色を生かした指導内容 ○主体的に自分らしく取り組む作業学習
8	自立活動 【分科会場：③】	一人一人の教育的ニーズに応じた自立活動の指導	○障がい特性に応じた指導計画の立案 ○社会参加を目指した自立活動の指導
9	交流及び共同学習 【分科会場：④】	共生社会の実現に向けた交流及び共同学習	○地域に開かれた交流の在り方 ○豊かな心を育む交流及び共同学習
10	健康・安全教育 【分科会場：④】	命を大切にする力を育む健康・安全教育	○健やかな心と身体を育む教育の工夫 ○障がい特性に応じた防災・安全教育
11	キャリア教育 【分科会場：①】	自立と社会参加に向けたキャリア教育	○自立と社会参加を見据えたキャリア教育 ○年齢段階に応じた指導内容の在り方
12	学校経営 【分科会場：①】	地域とつながる学校経営の在り方	○地域に開かれた学校経営 ○ダイバーシティ社会を目指す教育活動
13	障がい者スポーツ・文化芸術活動 【分科会場：①】	多様な個性を生かし生涯にわたる豊かな生活の実現を目指した取組	○スポーツ・文化芸術活動を軸とした地域とのつながり ○生涯を通じて親しむスポーツ・文化芸術活動
14	就労支援 【分科会場：③】	連携・協働に基づく就労支援	○福祉，企業，関係機関との連携 ○将来を見据えた就労支援の展開
15	地域との連携 【分科会場：②】	特別支援教育における地域連携の在り方	○地域と結びついた学習活動の推進 ○共生社会の形成を目指した特別支援教育

- ・ 分科会場①：あわぎんホール
- ・ 分科会場②：とくぎんトモニプラザ
- ・ 分科会場③：四国大学交流プラザ
- ・ 分科会場④：徳島県教育会館

## 11 分科会（提案発表者・指導助言者）

No.	提案発表者			指導助言者		
	所 属	職 名	名 前	所 属	職 名	名 前
1	愛知県みよし市立三吉小学校	校 長	佐久間 章貴	明治学院大学社会学部 社会福祉学科	准教授	高倉 誠一
	徳島県徳島市立加茂名幼稚園	主任教諭	八幡 実穂枝	徳島県立総合教育センター 特別支援・相談課	班 長	岡本 雅子
2	愛媛県松山市立東中学校	教 諭	渡部 涼子	品川区立第一日野小学校	校 長	大関 浩仁
	徳島県藍住町立藍住中学校	教 諭	橋口 由佳	徳島県教育委員会 特別支援教育課	統括指導主事	大久保 秀昭
3	鳥取県立米子白鳳高等学校	教 諭	谷野 麻実	青峰学園	校 長	吉池 久
	徳島県立阿波西高等学校	養護教諭	日下 瑞月	徳島県教育委員会 特別支援教育課	指導主事	黒田 亜紀
4	島根県松江市立第三中学校	教 諭	樽田 浩子	星槎大学	副学長	西永 堅
	徳島県藍住町立藍住南小学校	教 諭	堤 さよこ	鳴門教育大学 特別支援教育コース	教 授	小倉 正義
5	広島県呉市立和庄小学校	教 諭	佐々木誠二郎	全日本特別支援教育研究連盟	研究部長	山中 ともえ
	徳島県徳島市川内中学校 同上	教 諭 教 諭	桐本 有加里 葉田 祐子	鳴門教育大学 附属特別支援学校	校 長	寺内 壽
6	香川県高松市立鶴尾小学校	教 諭	真嶋 洋輔	東京都立 しいの木特別支援学校	校 長	濱渦 孝治
	徳島県徳島市大松小学校	教 諭	長谷 さやか	四国大学 生活科学部児童学科	教 授	前田 宏治
7	岡山県立東備支援学校	教 諭	小林 洋貴	杉並区立済美養護学校	校 長	伴 比佐志
	徳島県 鳴門教育大学附属特別支援学校	教 諭	立和名 信行	徳島県立池田支援学校	校 長	名山 泰子
8	高知県南国市立大篠小学校 同上	教 諭 教 諭	奥代 朋美 佐賀 ひとみ	明星大学教育学部	常勤教授	明官 茂
	徳島県美馬市立岩倉小学校	教 諭	辻岡 靖代	鳴門教育大学 特別支援教育コース	講 師	坂口 純子
9	北海道札幌市立東栄中学校 北海道札幌市立手稲中央小学校	主幹教諭 教 諭	田外 真也 平山 一馬	国立特別支援教育研究所 発達障害教育推進センター	上席統括研究員 兼 センター長	長江 清和
	徳島県阿南市立平島小学校	教 諭	坂部 周子	徳島文理大学 短期大学部保育科	准教授	山越 明
10	東京都立青鳥特別支援学校	統括校長	諏訪 肇	三楽病院 サンライトサポート室	就学支援 アドバイザー	早川 智博
	徳島県牟岐町立牟岐中学校	教 諭	平間 美波	徳島県立総合教育センター 特別支援・相談課	指導主事	佐藤 長武
11	福岡県朝倉市立甘木中学校	教 諭	山崎 真理子	千葉県立特別支援学校 流山高等学園	校 長	松見 和樹
	徳島県立池田支援学校	教 諭	久米 紫穂	徳島県立総合教育センター 特別支援・相談課	主 席	猪子 秀太郎
12	和歌山県有田市立箕島小学校	校 長	田中 武彦	東京都立羽村特別支援学校	校 長	外山 裕介
	徳島県徳島市北井上中学校	校 長	嶋田 聡	児童発達支援・放課後等 デイサービス運営会社	顧 問	富樫 敏彦
13	山口県立下関南総合支援学校	教 諭	岩佐 康平	順天堂大学	先任准教授	渡邊 貴裕
	徳島県立国府支援学校	教 諭	板東 宏治	徳島県立池田支援学校 美馬分校	教 頭	中山 登
14	群馬県立渡良瀬特別支援学校	教 諭	柳 武志	広島都市学園大学 子ども教育学部	教 授	竹林地 毅
	徳島県立阿南支援学校	教 諭	東谷 寿恵	独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構徳島支部 徳島障害者職業センター	主任障害者職業 カウンセラー	佐々木 隆
15	秋田県立ゆり支援学校	校 長	近藤 千晴	東京都立多摩桜の丘学園	統括校長	丹野 哲也
	徳島県阿波市立久勝小学校	校 長	井形 啓二	徳島県立総合教育センター 特別支援・相談課	指導主事	白糸 史枝

## 徳島大会参加申込みのご案内

### 1 諸経費について

- 大会参加・資料費 4,500円（通信費含む）
- 大会集録費 2,000円（通信費含む）

\* 大会参加・資料費、大会集録費については、支払い期間終了日（10月6日・金曜日）後の取消につきましては、ご返金はできかねますのでご了承ください。

### 2 レセプションについて

- 日時 令和5年10月19日（木） 午後6時～
- 場所 ザ グランドパレス  
徳島県徳島市寺島本町西1-60-1  
TEL 088-626-1111
- 参加費 7,000円



「ザ グランドパレス」  
へのアクセス

### 3 宿泊について

- 予約サイト内の「宿泊予約」を参照してください。

### 4 大会参加申込みについて

#### (1) 大会参加申込み期間

令和5年6月9日（金）午前10時 ～ 令和5年7月31日（月）午後6時

#### (2) 大会申込み用方法

- ・インターネットによるオンライン申込みとします。
- ・次のURLから「予約サイト」にアクセスして、案内に従って申込みの手続きを行ってください。

[https://va.apollon.nta.co.jp/62shien\\_tokushima/](https://va.apollon.nta.co.jp/62shien_tokushima/)

#### (3) 分科会の参加希望について

- ・分科会の参加希望については、第3希望まで選択してください。
  - ・申込みの状況や分科会場の定員等を基に、大会事務局で調整させていただきます。
  - ・決定した分科会については、8月31日（木）に登録されたメールにてお知らせします。
- \* 大会の参加・資料費、宿泊費等の「請求書」「領収書」は、「予約サイト」から印刷してください。

#### (4) 参加費用等の支払いについて

- ・「予約サイト」に記載されている方法で、お支払いください。
- ・振込手数料等は、各自でご負担ください。
- ・支払い明細書等は、必ず保管をお願いします。
- ・**支払い期間：令和5年9月1日（金）～10月6日（金）**

(5) 予約確認書について

- ・大会当日受付にてご提示ください。

(6) 備考

- ・参加者数の集約や名簿作成の都合上、期日厳守にてお願いします。  
なお、宿泊、弁当については、「予約サイト」にて9月22日（金）まで申込可能です。  
(＊ 「請求書」「領収書」は「予約サイト」で印刷が可能です。)
- ・大会当日の参加申込みはできませんので、必ず事前にお申し込みください。
- ・インターネットで申込みができない場合は、大会事務局又は（株）日本旅行徳島支店担当までご連絡ください。
- ・全日本特別支援教育研究連盟のホームページからも「予約サイト」をご覧ください。

5 変更・取消の手続き等について

- 電話での参加・宿泊等の変更・取消は、一切受付をいたしません。
- インターネットでお申し込みの方は、「予約サイト」からお願いします。

「予約サイト」での変更・取消可能な期日：令和5年9月30日（土）午後6時まで

\* 10月1日以降の変更・取消については、メールにて、（株）日本旅行徳島支店担当者までお知らせください。

- 宿泊の取消料・レセプションの取消料につきましては、「予約サイト」にてご確認ください。



阿波人形浄瑠璃



デュアル・モード・ビークル



祖谷のかずら橋



鳴門の渦潮・大鳴門橋

徳島大会  
シンボルマーク



【デザイン】  
徳島県立みなと高等学園  
高等部生徒

### 申込み問合せ先

株式会社 日本旅行 徳島支店  
「第62回全日本特別支援教育研究連盟全国大会徳島大会 係」  
担当：西村 和生  
〒770-0831 徳島県徳島市寺島本町西1-10  
TEL 088-622-5547 FAX 088-622-6313 E-mail 62shien\_tokushima@nta.co.jp  
営業時間：月～金 9：30～17：30（土日祝休業）

### 大会事務局

〒771-1702  
徳島県阿波市阿波町森沢28番地 阿波市立久勝小学校 内  
TEL 0883-35-2136 FAX 0883-35-7240  
E-mail ikata\_keiji\_2@g.tokushima-ec.ed.jp  
実行委員長 徳島市一宮小学校 校長 松尾 みゆき  
大会事務局長 阿波市立久勝小学校 校長 井形 啓二  
大会事務局次長 鳴門教育大学附属特別支援学校 教諭 河野 江美

**連絡事項① 研究大会に向けた今後のスケジュール**

6月22日(木) 第1回評議員会・研修会①(本日)

6月29日(木) 研究大会 一次案内 発送・公開

7月28日(金) 令和5年度 総会・記念講演(研修会②)

**9月12日(火) 提案者の氏名報告メ切**

**9月19日(火) 分科会系の氏名報告メ切**

※順次、本人および所属長宛てに依頼文を発送

**10月13日(金) 第2回評議員会・研修会③**

**提案者の原稿メ切**

10月19日(木)・20日(金) 全特連研究大会《徳島大会》

11月10日(金) 研究大会分科会関係者会・研修会④

12月1日(金) 九特連研究大会《福岡大会》

**12月15日(金) 第51回沖特研研究大会**

1月12日(金) 研究大会オンデマンド配信の開始(～3月31日まで)

**1月15日(月) 分科会の記録メ切**

2月中 大会集録の編集・製本

大会集録の配布・公開

2月22日(木) 第3回評議員会・研修会⑤

ヘッダーで編集

文字数24×行数48  
の2段組  
タイトルの数×行のみ作

見開きとなるように  
2ページで簡潔

余白  
上下左右  
20mm厳守

記入する際に削除ください

■は全角スペース  
□は半角スペース  
を表しています

テーマ  
～サブテーマ～

所属 ■ ■ 役職 ■ ■ 氏 名 ■ ■

Keyword : ○○○○, ○○○○, ○○○○

共同で実践研究したものを  
提案(発表者)のみ記載

読む人が探す際に  
ヒントになるように  
実践のキーワードを2・3個

章はI  
節は1.  
項は(1)  
で統一

ただし  
章構成は  
変更可

何が問題で何を指すか?

### I ■ 目的

#### 1. ■ はじめに (問題の所在)

章題のみMSゴシック10.5pt

以下(の)の節(目)項  
本文は  
すべてMS明朝10.5pt

例1) 目的→方法→結果→考察  
例2) テーマ設定理由→対象児の実態→指導の実際→結果と課題  
例3) はじめに→生徒の実態→指導の実際→結果と考察

### II ■ 方法

#### 1. ■ 対象児について

実態と計画

(1) ■ 行動観察

#### (2) ■ 聞き取り調査

(3) ■ 諸検査の結果

なるべくフォーマルな  
アセスメントの情報も示す

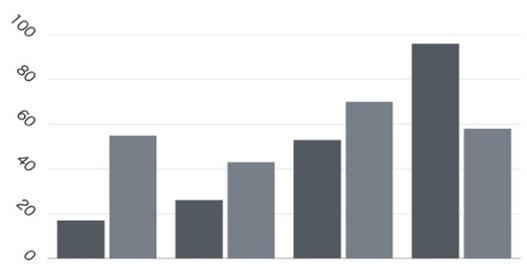


図1 ■ 図のタイトル

図は下・表は上にタイトルを挿入  
フォントはMSゴシック9pt

#### 2. ■ 研究の目的

パッと読めるように  
できれば箇条書きで

- ○○○○○○
- ○○○○○○
- ○○○○○○
- ○○○○○○
- ○○○○○○

#### 2. ■ 研究の計画

表1 ■ 表のタイトル

1学期	2学期	3学期
● ○○○○○○	● ○○○○○○	● ○○○○○○
● ○○○○○○	● ○○○○○○	● ○○○○○○
● ○○○○○○	● ○○○○○○	● ○○○○○○
● ○○○○○○	● ○○○○○○	● ○○○○○○
● ○○○○○○	● ○○○○○○	● ○○○○○○

ページ番号は  
必要なし

図表の中の文字は最小で8ptまで  
小さくてもOK







**連絡事項② 全特連功労者推薦について**

1. 推薦の流れ

- (1) 各地区や特別支援学校で候補となる人物を推薦。(沖特研事務局へ、随時受付)
- (2) 推薦された人物について掌握し、会長・副会長・会長補佐・監事で協議して1名に絞る。
- (3) 推薦のあった地区・学校の代表者が推薦書を作成し、事務局が全特連へ6月上旬に報告する。

2. 推薦の条件(全特連「表彰に関する内規」より)

各都道府県(特別市)単位団体から推薦する候補者については、**次の二つの要件を満たす者**とする。

- (1) 特別支援教育関係の学校・学級・施設・団体・官公署等に10年以上勤務し、この教育の発展に多大の貢献をした者。
- (2) 本連盟ならびに単位団体の役員・事務局員等を5年以上つとめ、本連盟ならびに単位団体の活動の促進、組織の強化等に貢献した者。

※なお、功労者表彰推薦の時期に故人となられた方を推薦したい場合は、事前に本部事務局とご協議ください。

3. これまでの本会の推薦状況

年度	氏名	役職	年度	氏名	役職
平成14	田仲 康丈	県立名護養護学校校長	平成25	棚原 恵子	うるま市立具志川小学校校長
平成15	松島 朝重	県立鏡が丘養護学校校長	平成26	玉城 惇	県立鏡が丘特別支援学校校長
平成16	金城 哲夫	玉城村立玉城中学校教諭	平成27	初鹿野 修	那覇市立金城小学校校長
平成17	真玉橋 初子	南城市立大里北小学校校長	平成28	名嘉 ゆり子	沖特研 那覇支部支部長
平成18	池保 節子	具志川市教育委員会特殊教育指導員	平成29	玻名城 安教	県立八重山特別支援学校校長
平成19	國場 厚子	県立西崎特別支援学校校長	平成30	新崎 每子	県立美咲特別支援学校校長
平成20	該当者なし		令和元	該当者なし	
平成21	該当者なし		令和2	該当者なし	
平成22	仲間 博史	県立島尻養護学校校長	令和3	該当者なし	
平成23	津嘉山 信行	西原町立西原東中学校校長	令和4	當間 保	南風原町立南風原中学校校長
平成24	新垣 香代子	うるま市立あげな小学校教頭	令和5	大城 政之	浦添市教育委員会 就学指導員

## 出席確認およびアンケート

以下のQRコードまたはURLからご回答下さい。回答は5分程度で完了します。ご協力をお願いいたします。なおここで集めた情報は、本研究会の運営以外の目的では一切使用いたしません。また頂戴した回答については、後日集約して大会ホームページにて公開いたします。



<https://forms.office.com/r/ddihQl69Nu>

### 問い合わせ

令和5・6年度 沖縄県特別支援教育研究会 事務局

事務局長 諸見里 知恵      会計 田名 温      情報 呉屋 光

 名護市字茂佐760 沖縄県立名護特別支援学校内

 okitokuken@as.open.ed.jp

 0980-52-0505

 0980-54-1486

 <http://www.okitokuken-as.open.ed.jp>

